

西暦 1882 年に報告されたリュズ語の語彙*

池田 巧

京都大学人文科学研究所

A Study on the Luzu Vocabulary Reported in 1882

IKEDA Takumi

Institute for Research in Humanities, Kyoto University

Summary

An English orientalist named Edward Colborne Baber (1843–1890) worked at the British embassy in Beijing after 1867. During his tenure he made three journeys to the interior of China, the second one was to the Sichuan highlands in 1877. His travels and discoveries were described and published from the Royal Geographical Society in 1882. Baber recorded a word list of Lee-saw (i.e. Luzu) and Lolo languages in his report, which consists of 276 items of basic word and phrases. Luzu belongs to the Qiangic branch of the Tibeto-Burman languages, in this report I tried to identify the items in the word list described by Baber (1882), referring to field data collected by myself and another dialect data collected in *A Tibeto-Burman Lexicon* (1992) by Huang Bufan. We found the features of the word data in Baber (1882) are very close to the Luzu dialects. Up to 43% of the words corresponded exactly to each other, and some additional cognates to Ersu Language were found, which collected in *Zang-Mianyu yuyin he Cihui* (1991) by Sun Hongkai. As a result we can recognize the word data in Baber (1882) indicates once exist a dialect which links between Luzu and Ersu language.

Key words: Luzu, Ersu, Qiangic, Tibeto-Burman, word list

關鍵詞：呂蘇 爾蘇 羌語支 藏緬語 詞表

* 本論考の提示する分析は、科学研究費補助金基盤研究（S）「シナ=チベット諸語の歴史的展開と言語類型地理論」（課題番号：18H05219, 代表：池田 巧, 2018–2023）による研究成果の一部である。本報告に對し貴重な意見を賜った専門家各位、また論集に掲載するにあたり、査読を擔當された編集委員にもこの場を借りて謝意を表したい。

1. はじめに

清朝末期にあたる 19 世紀後半に北京の英國公使館の書記官であった Edward Colborne Baber (1843–1890) は、在任中に 3 回にわたり西南中國の内陸部へ探検旅行を行なった。1876 年にビルマとの國境に至り、翌 1877 年には四川省の山間部へと赴き、1878 年には重慶から北方へ山岳地帯を進んだ。その旅行記録は 1882 年に王室地理學協會の會誌の附録として刊行されている。Baber (1882) : *Travels and Researches in Western China*. には、西番語と口語の 2 言語を對照した 276 項目からなる基礎語彙と短文のリストも収録されていた。語彙リストには西番語の言語名として、Sifan (properly Menia) of Tzū-ta-ti と記されていたことから、王靜如 (1933) は Menia = 木雅 (Tib. *Mi nyag*) の言語と誤認して、族稱の一致する西夏語との初歩的な比較研究を試みた。しかしながら Baber が記録していたのは、実際にはチベット = ビルマ諸語の〈羌語支〉に屬するリュズ〈呂蘇〉語の語彙で、ムニャ〈木雅〉語ではなかった。Baber (1882: 92) 所載の地圖を見ると、MENIA というのは Mt. Menia [Tib. *mi nyag gangs dkar ri bo* 貢嘎山] を中心とする廣範な地域名であることが示されており、また同書 72 頁では、彼が Tzū-ta-ti [紫打地：現在の石綿、漢源の附近：下掲する中華民國發行の地圖を參照] で記録した¹ 言語は、先行する西洋人による踏査記録などで Lé-su / Lissow / Lee-saw / Lei-su と記された民族のことばであり、チベットの南 [注：実際には東南] に隣接して廣く分布し、異なる言語を話すいくつもの部族のうちのひとつであると考證している。

孫宏開 (1982: 241) は、リュズ語はアルス〈爾蘇〉語の方言であるとする。現在の地名で甘洛、越西、漢源、石棉一帯に分布する部族は、自稱を əɿ⁵⁵su⁵⁵〈爾蘇〉という。冕寧に分布する部族は do⁵⁵ɕu⁵⁵〈多續〉；木里、九龍に分布するものは li⁵⁵zu⁵⁵〈栗蘇〉(黃布凡は〈呂蘇〉と表記)；雅安に分布するものは lu⁵⁵su⁵⁵〈魯蘇〉という。孫宏開はこれらを同じ自稱の地域的變異であるとしたうえで、かつて西南中國に居住する少数民族は〈西番〉と呼ばれていたが、その内部はさらに〈大西番〉と〈小西番〉に分かれ、〈小西番〉はアルス語を話す部族を指していたと述べ、アルス語を東部方言(話手人口は推計 13000 人)、ドス語を中部方言(推計 3000 人)、リュズ語を西部方言(推計 4000 人)と位置づけた。孫宏開はその後も(孫 2007, 2016)に至るまでその見方を變えていない²が、しかし、黃布凡 (2009) および黃 / 尹 (2012) は、アルス語とドス語およびリュズ語は、語彙においては同源語を共有するいっぽうで異なる語彙も少なくなく、文法的には差異が大きいことから、それぞれ獨立の言語であるという考えを提出しており、本稿も基本的にその立場に立つ。

¹ Baber (1882: 147) の APPENDIX B によると、Baber が Tzū-ta-ti に滞在したのは、1878 年 3 月 22 日前後の数日である。

² 孫宏開は 1982 以來、いくつもの著作でアルス語について概述しているが、体裁と文章表現に違いはあるものの、初期の記述報告の内容を繰り返し再掲載しているだけであり、データの増補や更新を行なっているわけではない。



《四川省全圖》中華民國三年十二月三版。上海商務印書館（部分）

本稿では、E. Colborne Baber が 1882 年に公刊した調査記録に見える語彙リストについて、現代語の調査データと比較対照しつつ検証を行なう。全體としてはリュズ語に一致する語形が多い印象であったが、Baber の採集地は現在の漢源に近く、孫宏開のいうアルス語（東部方言）の分布域にあたるので、兩言語のデータを対照しつつ分析を試みた。

2. 現代リュズ語の調査資料

検証にあたっては、以下の 3 種類の現代リュズ語の調査資料を主に利用する。中心となるのは筆者自身が 2005 年および 2006 年夏に四川省甘孜州にて九龍縣の乃渠郷出身の話者から収集したリュズ語の基礎語彙についての調査記録である。現地調査には Hodgson と Baber の語彙リストおよび関連資料のデータを持参して、可能な限りの確認作業を行なった³。筆者の調査データには Nq (Naiqu 乃渠) の略號を附して引用する。この他に公刊されたりュズ語の語彙資料として《藏緬語族語言詞匯》（以下 **TBL**: *A Tibeto-Burman Lexicon*）に収録されたデータと、《藏緬語語音和詞匯》（以下 **ZMC**: *Zang-Mian yu Yuyin he Cihui*）に収録されたアルス〈爾蘇〉語のデータを利用する。**TBL** のデータは、涼山彝族自治州の木里縣の二區卡拉郷に話される方言であり、**ZMC** のデータは、涼山彝族自治州的甘洛縣玉田區則洛郷に話されるアルス語である。兩者を對照してみると、確かに對應する同源語が少なくないいっぽうで、差異も顯著である。なおドス〈多續〉語については、黄 / 尹 (2012) 附載の〈多續語核心詞表〉(300 語) および Chirkova (2014) 附載の語彙表のデータを必要に應じて参照した。

現代リュズ語の音韻体系については、**TBL** (1992: 606–607)、池田 (2010/2017)、また文法の概要については、黄 / 仁增 (1991) とその修訂版である黄布凡 (2009)、池田 (2017)、Ikeda (2023) および Chirkova (2017) を参照されたい。アルス語の音韻体系については、**ZMC** (1991: 231–235) および孫宏開 (2016: 72–77)、また文法の概要については、劉輝強 (1983 [2007])、孫宏開 (1982 [2007]) がある。

3. Baber の記録したリュズ語語彙

Baber が記録した語彙リストをもとに現代語の調査記録との照合を行なった。原著の語彙リストは 276 項目を収録し、配列は數詞、代名詞、疑問詞、時間詞、名詞といったカテゴリーごとにまとめ、名詞はさらに自然・生産物・動物・身體・道具といった分類語彙表となっている。

³ この現地調査は科學研究費補助金基盤研究 (S) 「チベット文化圏における言語基層の解明」(課題番號: 16102001, 代表: 長野泰彦, 2004–2008) の研究の一環として行なったものである。Hodgson の語彙リストの分析は、池田 (2010) を参照されたい。

本稿でも配列は原著を踏襲したが、対照と説明の便宜のため、各項目に通し番號を附しておいた。なお原著では記録した現地語のイニシャルが大文字になっているが、すべて小文字に統一するとともに、本表では太字にして現代語のデータと區別しやすくした。

Baber は現地語を表記するローマ字について説明を加えている：The vowel *e*, however, is to be pronounced like a French accented *e* (*bébé*), and the vowel *u* with a dot below (*u*), like *u* in the English word “but”. *Rg*, in Sifan words, is a guttural *r* with a *grassement*.

このほか Baber の表記では、特に語末の右肩に數字で聲調を注記している場合がある：Both Lolo and Sifan have tones. In a few cases these have been indicated according to the Pekinese scale. また語彙表の ‘Gold’ の項には * The small numerals indicate the “Tones.” という脚注が加えられている。

対照するデータは、以下のとおり：

Rikhug 〈熱枯〉方言：Hodgson による 1853 年の記録より	池田 (2010)
《西番譯語》の音譯漢字：乾隆時代編纂の《川番譯語》より	池田 (2023)
甘孜州九龍縣乃渠鄉方言：池田の現地調査記録より	池田 (2017)
涼山彝族自治州木里縣二區卡拉鄉方言	TBL
涼山彝族自治州甘洛縣玉田區則洛鄉方言：アルス語	ZMC

対照の結果、Baber が記録した語彙は、現代リュズ語の調査報告とかなりよく一致した。一部の単語については、リュズ語ではなく **ZMC** のアルス語のデータに一致する語形もある。本稿では對應状況をわかりやすく提示するために、4 段階のレベルに分け、それぞれ次のような記號を用いて、通し番號の横にマークを附しておいた。

- ◎：Baber の記録した語形がリュズ語の乃渠方言あるいは TBL のカラ郷方言のいずれかにほぼ一致するもの。
- ：Baber の記録した語形が ZMC のアルス語則洛郷方言のデータに一致するもの。または Baber の記録した語形と現代リュズ語／アルス語のデータとの間に共通の語構成成分（形態素）が含まれ、語形の對應に説明がつくもの。
- △：Baber の記録した語形と現代語の記述データとの間で對應する部分を含むが、単語としては完全な一致を見ず、説明に一部困難を伴うもの。
- ？：Baber が現代語とは全く異なる語形を記録しているもの。
- ×：記録の不備などにより比較対照するデータがないもの。

◎あるいは●の印をつけた項目は、それぞれ◎あるいは○であろうと判断されるが、意味内容や語形にズレがあったり、Baber の調査時に誤解、誤認、誤記があったりしたと考えられるもので、若干の説明を要する。

現代語との対応から、Baber の表記の特徴がわかる部分がある。**jr-** という綴りは [z̥-] (#004, #018, #019 etc.) を表記している。**ng-** という綴りは [ŋ-] (#005 etc.) を表記している場合と [ŋg-] (#009 etc.) を表記している場合とがあつて區別がつかないが、リュズ語では両者は異なる音素である。また同じ綴りで [ɣ-] のような軟口蓋摩擦音も區別なく表記したのではないかと考えられる場合もある (#074)。ただしこの例は **rg-** という綴りを誤記した可能性もある。Baber 自身が注記しているように、**rg-** は二重子音ではなく [ɣ-] あるいは [ʁ-] を表記したものと考えられるからである (#122 etc.)。破擦音と摩擦音は **tch-** [tʃ-/tʃ̥-], **ths-** [ts-], **j-** [ʒ-], **jr-** [z̥-] で書き分けようとしたことが見てとれる一方で、口蓋音 [tʃ̥-] と反り舌音 [tʃ̥-], 有氣音と無氣音は、特に破擦音において混亂が見られ、正確に書き分けられていない可能性がある。

Items in English		Baber (1882)	Hodgson (1853)	Modern Dialects	(source)
◎ B#001	1	tɯ 得 (531)	tábí	tə ⁵³ te ³¹ te ⁵⁵	(Nq) (TBL #0797) (ZMC #0911)
◎ B#002	2	nɯ 勒 (532)	nábi	nə ⁵³ ne ³⁵ ne ⁵⁵	(Nq) (TBL #0798) (ZMC #0912)
◎ B#003	3	si 些 (533)	síbi	si ⁵³ ɕi ⁵³ si ⁵⁵	(Nq) (TBL #0799) (ZMC #0913)
○ B#004	4	jro 惹 (534)	rébi	tʂɿ ⁵³ zu ³⁵ zo ³³	(Nq) (TBL #0800) (ZMC #0914)
◎ B#005	5	ngei 厄 (535)	gnábi	e ⁵³ ŋa ⁵³ ŋua ¹³³	(Nq) (TBL #0801) (ZMC #0915)
◎ B#006	6	tch'u 出 (536)	trúbi	tʂhu ⁵³ tʂhu ⁵³ tʂhu ⁵⁵	(Nq) (TBL #0802) (ZMC #0916)
○ B#007	7	shɯn 星 (537)	skwibi	ki ⁵³ skɿ ⁵³ ʃɿ ⁵⁵ ɿ ⁵⁵	(Nq) (TBL #0803) (ZMC #0917)
◎ B#008	8	jih 積 (538)	zibi	zi ⁵³ dzi ³⁵ ʒɿ ⁵⁵	(Nq) (TBL #0804) (ZMC #0918)
◎ B#009	9	ngo 俄 (539)	gúbi	ŋgu ⁵³ ngu ³⁵ nge ³³	(Nq) (TBL #0805) (ZMC #0919)

◎ B#010	10	tch'i-tch'i	chéchibi	tɕhe ³³ tɕhi ⁵³	(Nq)
		擇且 (540)		tɕhe ⁵³ tɕhe ⁵³	(TBL #0806)
				tʂhe ⁵⁵ tʂhe ⁵⁵	(ZMC #0920)
△ B#011	11	th'su-tu		tɕhe ³³ tɕhi ⁵³ tɕ ³⁵	(Nq)
				tʂhe ⁵³ tɕi ⁵³	(TBL #0807)
				tʂhe ⁵⁵ tsɿ ⁵⁵	(ZMC #0921)
◎ B#012	12	th'su-nu		tʂhe ³³ nə ⁵³	(Nq)
				tʂhe ⁵³ ne ⁵³	(TBL #0808)
				tʂhe ⁵⁵ ne ⁵⁵	(ZMC #0922)
◎ B#013	16	th'su-tch'u		tɕhe ³³ tɕhi ⁵³ tʂhu ³⁵	(Nq)
				tʂhe ⁵³ tʂhu ⁵³	(TBL #0812)
				tʂhe ⁵⁵ tʂhu ⁵⁵	(ZMC #0926)
◎ B#014	20	nu-tsu	náchábi	nə ³³ tʂhɿ ⁵³	(Nq)
				ne ³³ tʂhɿ ⁵³	(TBL #0816)
				ne ⁵⁵ tʂhɿ ⁵⁵	(ZMC #0930)
◎ B#015	21	nuts-tu, or nuts-la-tu		nə ³³ tʂhɿ ⁵³ tɕ ³⁵	(Nq)
				***	(TBL)
				ne ⁵⁵ tʂhɿ ⁵⁵ tɕ ⁵⁵	(ZMC #0931)
◎ B#016	30	si-tsu	sá chá bi	sə ³³ tʂhɿ ⁵³	(Nq)
				sa ³³ tʂhɿ ⁵³	(TBL #0817)
				sa ⁵⁵ tʂhɿ ⁵⁵	(ZMC #0932)
◎ B#017	32	si-tsu-nu		sə ³³ tʂhɿ ⁵³ nə ³⁵	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
◎ B#018	40	jro-tsu	zyizabi	zu ³³ zɿ ⁵³	(Nq)
				zu ³³ zɿ ⁵³	(TBL #0818)
				zo ⁵⁵ zɿ ⁵⁵	(ZMC #0933)
◎ B#019	43	jro-tsu-si		zu ³³ zɿ ⁵³ si ³⁵	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)

○ B#020	100	ta-jia	téjé	v ³³ zɛ ⁵³	(Nq)
		得家 (541)		(te ³³) zæ ⁵³	(TBL #0824)
				za ⁵⁵	(ZMC #0939)
● B#021	104	ta-jia la jro		te ³³ zɛ ⁵³ ni ³³ tɕɿ ³⁵	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
× B#022	109	***		te ³³ zɛ ⁵³ nə ³³ zi ⁵³	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
◎ B#023	130	ta-jia si-tɕu, or ta-jia la si-tɕu		te ³³ zɛ ⁵³ sə ³³ tsu ⁵³	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
× B#024	197	ta-jia la ngo-tɕu-shun		te ³³ zɛ ⁵³ <u>ki³³ su⁵⁵</u> ki ⁵³	(Nq)
				* 下線部分記録不備	
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
◎ B#025	800	jih-jia		zi ³³ zɛ ⁵³	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
● B#026	1000	tɕu-to		te ³³ tsuŋ ⁵³	(Nq)
		得毒 (542)		tu ⁵³	(TBL #0826)
				hpu ⁵⁵ (htu ⁵⁵)	(ZMC #0940)
● B#027	three horses	mo si-bu		mbɛ ³³ qhɿ ⁵⁵ si ³³ pu ⁵⁵	(Nq)
	horse	bó-roh, bróh		nbo ¹³⁵	(TBL #0268)
	卜 (451)			nbo ³³	(ZMC #0113)
	three	síbi		ɕi ⁵³	(TBL #0799)
	些 (533)			si ⁵⁵	(ZMC #0913)
	classifier for (two) birds†			(ne ³³) pu ³¹	(TBL #0842)
	†This is general classifier for animals.				
	classifier for animals			wo ⁵⁵	(ZMC #0951)

◎ B#028	I	a 呵 (553)	á	æ ³⁵	(Nq)
				æ ⁵³ / a ³³ duo ⁵³	(TBL #0928)
				a ⁵⁵	(ZMC #0969)
◎ B#029	thou	nɯ 勒 (554)	nó	noŋ ³⁵	(Nq)
				ne ⁵³	(TBL #0931)
				ne ⁵⁵	(ZMC #0973)
◎ B#030	he	t'ɯ 索 (555)	thi	thə ⁵⁵	(Nq)
				the ³⁵	(TBL #0934)
				the ⁵⁵	(ZMC #0976)
△ B#031	we	ao	ádúr (plural),	ɐ ³³ do ¹⁵³	(Nq)
				a ³³ do ¹³⁵	(TBL #0930)
				a ⁵⁵ rɿ ⁵⁵	(ZMC #0971)
			ajú (dual)	ɐ ³³ zo ⁵³ (dual)	(Nq)
				a ³³ dza ⁵³ (inclusive)	
					(TBL #0938: dual)
				a ³³ dza ⁵³ ne ³³ jæ ³¹	(TBL #0929: dual)
△ B#032	you	nu	we two	a ⁵⁵ dzi ⁵⁵	(ZMC #0970)
			nóndúr	noŋ ³³ do ¹⁵³	(Nq)
				nuo ³³ do ¹³⁵ / nɛ ¹⁵³	(TBL #0933: pl.)
			you (pl.)	ne ⁵⁵ rɿ ⁵⁵	(ZMC #0975)
△ B#033	they	t'ou	thídúr	thə ¹⁵³	(Nq)
				the ³³ do ¹³⁵ / the ³⁵ fɯ ¹³⁵	
					(TBL #0936)
◎ B#034	mine	ei	aĩ	the ⁵⁵ rɿ ⁵⁵	(ZMC #0978)
				æ ³³ ji ⁵³	(Nq)
				***	(TBL)
				ɛi ⁵⁵ ~ ai ⁵⁵	(SHK1982:251)
● B#035	thine	ni	nóě	noŋ ³³ ji ⁵³	(Nq)
				***	(TBL)
				ni ⁵⁵ ~ nei ⁵⁵	(SHK1982:251)

● B#036	his	t'i	thié	thə ³³ ji ⁵³ *** thi ⁵⁵ ~ thei ⁵⁵ (SHK1982:251)	(Nq) (TBL)
● B#037	ours	ao-wo or ei-wo	ádurí	e ³³ do ¹⁵⁵ ji ³³ *** *** (ZMC)	(Nq) (TBL)
● B#038	yours	nu-wo or ni-wo	nóndurí	noŋ ³³ do ¹⁵⁵ ji ³³ *** *** (ZMC)	(Nq) (TBL)
● B#039	theirs	t'ou-wo or t'i-wo	thidúri	thə ³³ do ¹⁵⁵ ji ³³ *** *** (ZMC)	(Nq) (TBL)
● B#040	this horse	mo t'ɸ-bu		e ³³ thə ⁵³ mbe ³³ qha ⁵³ (thɸ ³³)	(Nq)
	horse	bó-roh, bróh	nbo ¹³⁵		(TBL #0268)
	ト (451)		nbo ³³		(ZMC #0113)
	this	thú	the ³³ the ⁵⁵		(TBL #0942) (ZMC #0981)
	classifier for (two) birds†		(ne ³³) pu ³¹		(TBL #0842)
	†This is general classifier for animals.				
	classifier for animals		wo ⁵⁵		(ZMC #0951)

(p.74)

△ B#041	that horse	mo p'ai-t'ɸ-bu	ni ³³ khe ⁵³ mbe ³³ qha ⁵³ (thɸ ³³)	(Nq)
	horse	bó-roh, bróh	nbo ⁺³⁵	(TBL #0268)
	ト (451)		nbo ³³	(ZMC #0113)
	that	quathú	fia ³³	(TBL #0947)
			a ³³ the ⁵⁵	(ZMC #0983)
	classifier for (two) birds†		(ne ³³) pu ³¹	(TBL #0842)
	†This is general classifier for animals.			
	classifier for animals		wo ⁵⁵	(ZMC #0951)

- B#042 here **kwan-p'ụn** khopú, dait ɐ³³kha⁵³ (Nq)
the³³ku⁵³ (TBL #0944)
cf. this side / here ku³³phu⁵³ (TBL #0945)
the⁵⁵ke⁵⁵ (ZMC #0982)
- B#043 there **wan-p'ụn** thúngá pu, ni³³khe⁵³ (Nq)
kwa-nait ɦa³³ku⁵³ (TBL #0950)
cf. that side / there wæ³³phu⁵³ (TBL #0951)
a³³the⁵⁵ke⁵⁵ (ZMC #0984)
- △ B#044 what **ha-ma** háno ha³³nu⁵³ (Nq)
hæ³³ne⁵³ (TBL #0954)
a³³nte⁵⁵ (ZMC #0986)
- △ B#045 who (what man)
ha-ma ssụ sú su⁵³ (Nq)
塞 (556) se⁵³ (TBL #0953)
se⁵⁵ (ZMC #0985)
- ? B#046 where (what place)
ha-ma me-li khadé ha³³te⁵³ (Nq)
khæ⁵³wu⁵³ (TBL #0955)
kha⁵⁵ke³³ (ZMC #0988)
- ? B#047 when (what time)
ha-ma tụ-kụ ninkhé ɲĩ³³khe⁵³ (Nq)
ɲĩ⁵³khæ⁵³ (TBL #0956)
*** (ZMC)
- ◎ B#048 whither are you going?
ha-da i-gụ non⁵⁵ ha³³te⁵³ ji³³ku⁵⁵? (Nq)
where ha³³te⁵³ (Nq)
go ju⁵³ (Nq)
- ? B#049 whence do you come?
ha-da wa-la non⁵⁵ ɲĩ³³khe⁵³ le³³ku⁵⁵? (Nq)
come a³³lu⁵³ (Nq)

● B#050	come here!	t'u-k'u-la	lemo 'come'	e ³³ kha ⁵³ e ³³ lu ⁵⁵ !	(Nq)
			here	e ³³ kha ⁵³	(Nq)
			come	a ³³ - lu ⁵³	(Nq)
			here	the ³³ ku ⁵³	(TBL #0944)
	cf. this side / here		come	ku ³³ phu ⁵³	(TBL #0945)
				læ ³¹ (future) /	
				læ ³⁵ (past)	(TBL #1491)
			here	the ⁵⁵ ke ⁵⁵	(ZMC #0982)
			come	la ⁵⁵	(ZMC #737)
△ B#051	go away!	nei-i	yú 'go'	noŋ ⁵³ ji ⁵⁵ !	(Nq)
			go	ju ⁵³	(Nq)
			go	zɿ ⁵⁵	(ZMC #738)
? B#052	man	***	chho/h	tsho ⁵⁵	(Nq)
				ji ³³ zæ ³¹	(TBL #0173)
			cf. human being	tshuo ⁵³	(TBL #0167)
			person	su ⁵⁵	(ZMC #289)
			man (male person)	lio ⁵⁵ lio ⁵⁵ zɿ ³³	(ZMC #290)
? B#053	place	***		sɐ ³³ tɕhe ⁵³	(Nq)
				sæ ⁵⁵ tɕhæ ⁵³	(TBL #0064)
				***	(ZMC)
◎ B#054	one year	tɯ-tu-tch'e		tɐ ³³ ti ⁵⁵ tɕhə ⁵³	(Nq)
			one	te ³¹	(TBL #0797)
			year	dzu ⁵³ tɕshu ³¹	(TBL #0777)
			one	te ⁵⁵	(ZMC #0911)
			year	bu ⁵⁵ tɕhe ⁵⁵	(ZMC #0063)
◎ B#055	one month	tɯ ha		tɐ ³³ ɬe ⁵³	(Nq)
			one	te ³¹	(TBL #0797)
			month	ɬæ ⁵³	(TBL #0771)
			one	te ⁵⁵	(ZMC #0911)
			month	ɬa ⁵⁵	(ZMC #0074)

◎ B#056	one day	tɿ niu		tɛ³³ nu⁵⁵	(Nq)
			one	tɛ³¹	(TBL #0797)
			day	(tɛ⁵³) nɿ⁵³	(TBL #0910)
			one	tɛ⁵⁵	(ZMC #0911)
			day (24 hours)	ɲo⁵⁵	(ZMC #0088)
◎ B#057	yesterday	ya-niu	yáhá	jɛ³³ nu⁵³	(Nq)
				jæ⁵³ ɲu⁵³	(TBL #0739)
				jɛ⁵⁵ ɲo⁵⁵	(ZMC #0090)
◎ B#058	to-morrow	so-niu	sórúh	so³³ ru⁵³	(Nq)
	宋扭 (115)			suo⁵³ ɲu⁵³	(TBL #0742)
				so⁵⁵ ɲo⁵⁵	(ZMC #0092)
× B#059	to-day	***	tanyúr	tɛ³³ ɲi⁵³ / tɛ³³ nu⁵³	(Nq)
	當扭 (114)			tæ³³ ɲu⁵³	(TBL #0738)
				ta⁵⁵ ɲo⁵⁵	(ZMC #0089)
◎ B#060	last year	ya-hei		jɛ³³ hĩ⁵³	(Nq)
				jæ³³ hĩ⁵³	(TBL #0779)
				jɛ⁵⁵ xi⁵⁵	(ZMC #0066)
◎ B#061	next year	so-hei		so³³ hĩ⁵³	(Nq)
	索隙 (117)			suo⁵³ hĩ⁵³	(TBL #0781)
				so⁵⁵ xi⁵⁵	(ZMC #0067)
? B#062	morning	dja-ma-tch'e		tɕhu⁵³ / tɛ³³ so⁵⁵ †	(Nq)
				† tɛ³³ so⁵⁵	(今早)
				ta³³ suo⁵³	(TBL #0749)
				ntʃho⁵⁵	(ZMC #0103)
◎ B#063	evening	mɯn-k'we		mu⁵⁵ khwɿ⁵⁵	(Nq)
		cf. dusk, twilight		me³³ khw⁵³ ɣw¹³³ ɣw¹³¹	
					(TBL #0751)
				***	(ZMC)

● B#064	noon	mjo-dzɯ-she		pe ³³ tɕe ⁵⁵	(Nq)
			cf. lunch	ndzɯ ³³ dzɿ ⁵⁵ ɕe ⁵⁵	(Nq)
				ndzɯ ⁵⁵ dzɿ ⁵⁵	(TBL #0750)
				ndʒo ³³ khua ³³ dzɿ ³³ ɕe ⁵⁵	
					(ZMC #0104)
◎ B#065	night	k'we	kwakah	khwe ⁵⁵	(Nq)
		本能刻 (124)		nkhu ³⁵	(TBL #0752)
				nkhua ¹⁵⁵	(ZMC #0105)
◎ B#066	spring	mɯn-dsie		mə ³³ ndzɿ ⁵⁵	(Nq)
		六四 (097)		me ⁵³ ɲi ⁵³	(TBL #0791)
				mɛ ³³ ɲi ⁵⁵	(ZMC #0070)
? B#067	summer	mɯŋ-a		mu ³³ nu ⁵⁵	(Nq)
		徳擦 (098)		me ⁵³ ndze ⁵³	(TBL #0792)
				mɛ ³³ ndza ⁵⁵	(ZMC #0071)
? B#068	autumn	mɯ-to		ku ³³ tɕi ⁵³	(Nq)
		屯查 (099)		me ⁵³ ɲu ⁵³	(TBL #0793)
				hko ⁵⁵ ʒo ⁵⁵	(ZMC #0072)
◎ B#069	winter	mɯ-tsu		mu ³³ tshu ⁵³	(Nq)
		查跨 (100)		mu ⁵³ tshu ⁵³	(TBL #0794)
				mɛ ³³ tshu ⁵⁵	(ZMC #0073)
◎ B#070	sun	ni-ma	nyi-ma	ɲi ³³ ma ⁵⁵	(Nq)
		尼麻 (002)		ɲi ³³ mi ⁵³ / ɲi ³³ me ⁵³	(TBL #0002)
				ɲo ⁵⁵ ma ⁵⁵	(ZMC #0002)
◎ B#071	moon	ha-pɯ	lheh	ɬe ⁵⁵	(Nq)
		納魄 (003)		ɬæ ³³ phe ⁵³	(TBL #0004)
				ɬa ⁵⁵ phe ⁵⁵	(ZMC #0003)
○ B#072	star	tchih	krah	kə ¹⁵⁵	(Nq)
		墨治 (004)		kə ¹³⁵	(TBL #0005)
				tɕɿ ⁵⁵	(ZMC #0004)

◎ B#073	cloud	djie 借 (005)	mə³³ qha⁵⁵ (Nq) tɕe⁵³ (TBL #0007) tse⁵⁵ (ZMC #0006)
○ B#074	rain	ngwa-la 掛 (012)	yue⁵³ (Nq) yua³⁵ (TBL #0010) gua³³ (ZMC #0008)
◎ B#075	snow	yi 衣 (009)	jy⁵⁵ (Nq) zy³⁵ (TBL #0012) zɿ⁵⁵ (ZMC #0009)
◎ B#076	wind	mɯr 墨利 (014)	mə⁵⁵ (Nq) me⁵⁵le⁵³ (TBL #0009) mɛ⁵⁵ə¹⁵⁵ (ZMC #0007)
◎ B#077	north	tchian-tch'o †陸却 (402) †transcription for 'south'	tɕaŋ³³ tɕho⁵⁵ (Nq) tɕaŋ³⁵ (TBL #0707) tʃo⁵⁵ntʃhu⁵⁵kha⁵⁵ (ZMC #0050)
● B#078	south	llo-tch'o †井却 (401) †transcription for 'north'	ɬo³³ tɕho⁵⁵ (Nq) ɬuo⁵³ (TBL #0705) hə¹³³m³³tɕhi⁵⁵ (ZMC #0049)
◎ B#079	east	sha-tch'o 沙却 (399)	ɕa³³ tɕho⁵⁵ (Nq) ʂæ³⁵ (TBL #0704) ʂa³³tɕho⁵⁵ (ZMC #0047)
◎ B#080	west	no-tch'o 諾却 (400)	mo³³ tɕho⁵⁵ (Nq) ni³⁵ (TBL #0706) no⁵⁵tɕho⁵⁵ (ZMC #0048)
● B#080	sky	mɯ <i>mah</i> 墨 (001)	mu⁵⁵ (Nq) na³³kha⁵³ mu³³ (Nq) muo³⁵ / na³³nkha⁵³mu³⁵ (TBL #0001) mɛ³³tɕo⁵⁵ (ZMC #0001)

△ B#081	fire	mie-p'u 麥 (052)	sa-meh	sa ³³ mǝ ⁵⁵ † †[sa ⁵⁵] means 'firewood'	(Nq)
				me ³⁵	(TBL #0018)
				mɛ ⁵⁵	(ZMC #0045)
◎ B#082	water	djo, or djui 者 (051)	dyáh	dzɿ ⁵⁵ (n)dzɿ ³⁵ dʒo ⁵⁵	(Nq) (TBL #0047) (ZMC #0010)
◎ B#083	hill	mbie 別 (054)	mbi 'mountain' cf. hill / mountain mountain	mbi ³³ e ⁵⁵ † †[e ⁵⁵] means 'small' nbi ³⁵ nbi ⁵⁵	(Nq) (TBL #0023) (ZMC #0025)
△ B#084	river	yin-djro-ma 聶者 (057)	dyáh cf. big river	dzɿ ³³ khu ⁵³ dzɿ ³³ ma ⁵³ dzɿ ³⁵ / dzɿ ³³ mǝ ⁵³ dʒo ⁵⁵ khuǝ ⁵⁵	(Nq) (Nq) (TBL #0030) (ZMC #0018)
△ B#085	stone	lo-k'wa 勒布 (053)	wobi	lo ³³ pu ⁵³ luo ³³ bo ⁵³ / luo ³³ mǝ ⁵³ ǝ ⁵⁵ khuǝ ⁵⁵	(Nq) (TBL #0043) (ZMC #0042)
△ B#086	earth	za-pi 梅利 (045)	mali, mli	sa ³³ tʃha ⁵³ sǝ ⁵³ tʃhu ⁵⁵ li ⁵⁵	(Nq) (TBL #0022) (ZMC #0031)
◎ B#087	wood	sie		sa ³³ tʃhɿ ⁵³ / se ⁵⁵ se ³⁵ si ⁵⁵	(Nq) (TBL #0511) (ZMC #0468)
			firewood		
● B#088	gold	*n² 擬 (489)		ɳi ⁵³ ɳi ³⁵ ɳi ⁵⁵	(Nq) (TBL #0051) (ZMC #0035)
● B#089	silver	mwe 厄 (490)		ɲu ⁵³ ɲu ³⁵ ɲua ⁵⁵	(Nq) (TBL #0052) (ZMC #0036)

(p.75)

◎ B#090	iron	she	shi	ʂʷ ⁵³	(Nq)
		舌 (493)		ʂʷ ⁵³	(TBL #0054)
				ʂɛ ⁵⁵	(ZMC #0038)
◎ B#091	copper	nuo²		nuo ⁵³	(Nq)
				ɲuo ³⁵	(TBL #0053)
				ɲo ⁵⁵	(ZMC #0037)
× B#092	lead	hie		***	
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
◎ B#093	tin	hie		ɕie ³⁵	(Nq)
				ɕi ³¹	(TBL #0055)
				xəi ⁵⁵	(ZMC #0041)
◎ B#094	bone	ro-ku	rúkhú	əɽ ³³ khɯ ⁵³	(Nq)
		勒骨 (224)		əɽ ³³ khɯo ⁵³	(TBL #0133)
				***	(ZMC)
? B#095	grass	ndzɹ²		əɽ ³³ ze ⁵³	(Nq)
		如 (417)		zɹ ³⁵ / bu ³⁵	(TBL #0436)
				ɲi ⁵⁵	(ZMC #0218)
● B#096	rice	tch'e		khɛ ⁵⁵	(Nq)
		薩麻 (440)		dzæ ³⁵	(TBL #0403)
			rice (cooked)	za ³³ ma ⁵⁵	(ZMC #0392)
◎ B#097	raw rice	n-tch'e		tɕhə ⁵³	(Nq)
		車 (309)		(n)tɕshu ⁵³	(TBL #0439)
			rice (uncooked)	ntɕhɛ ⁵⁵	(ZMC #0390)
◎ B#098	maize	yi-mi (Chinese?)		ji ³³ mu ⁵⁵	(Nq)
				ɣʷ ³³ mu ⁵³	(TBL #0416)
				zɿ ⁵⁵ mi ⁵⁵	(ZMC #0193)
△ B#099	tobacco	pi-tch'a		ji ³⁵	(Nq)
				ʒi ³⁵	(TBL #0455)
				ji ⁵⁵	(ZMC #0217)

◎ B#100	barley	mɥ²-dza²	ɕu ⁵³ (青稞)	
			ngi ⁵³ (蕎麥)	
			ɕə ⁵³ (大麥)	(Nq)
			me ³³ dza ⁵³	(TBL #0411)
			kha ⁵⁵	(ZMC #0187)
×	B#101	wheat	***	
		沙 (428)	ʂa ⁵³	(Nq)
			ʂa ⁵³	(TBL #0410)
			ʂa ⁵⁵	(ZMC #0188)
×	B#102	rhubarb	Names borrowed from Chinese	***
			***	(Nq)
			***	(TBL)
			***	(ZMC)
×	B#103	silk	Names borrowed from Chinese	khu ⁵³
			sɿ / khu ⁵³ dzi ⁵³	(Nq)
			ko ³³ htɕɛ ⁵⁵	(TBL #0463)
				(ZMC #389)
×	B#104	opium	Names borrowed from Chinese	***
			***	(Nq)
			***	(TBL)
			***	(ZMC)
×	B#105	mulberry	Names borrowed from Chinese	***
			***	(Nq)
			***	(TBL)
			***	(ZMC)
×	B#106	potato	Names borrowed from Chinese	
		zgwáh ‘yam’	ɳi ³³ mbi ⁵³	(Nq)
			jæ ³³ ju ⁵⁵	(TBL #0426)
			pu ⁵⁵	(ZMC #0195)
×	B#107	cotton	Names borrowed from Chinese	***
			***	(Nq)
			miã ³¹ xua ⁵⁵	(TBL #0418)
			ra ³³ vi ⁵⁵	(ZMC #0199)
×	B#108	hemp	Names borrowed from Chinese	tshu ³³ mi ⁵³
		則 (343)	tse ⁵³	(Nq)
				(TBL #0419)
			***	(ZMC)

× B#109	nettle	Names borrowed from Chinese	***	(Nq)
			***	(TBL)
			***	(ZMC)
× B#110	turnip	Names borrowed from Chinese	***	(Nq)
			***	(TBL)
			***	(ZMC)
× B#111	carrot	Names borrowed from Chinese	***	(Nq)
			***	(TBL)
			***	(ZMC)
× B#112	lettuce	Names borrowed from Chinese	***	(Nq)
			***	(TBL)
			***	(ZMC)
× B#113	onion	Names borrowed from Chinese	xu ⁵³	(Nq)
			fu ³³ bu ⁵³	(TBL #0423)
			fu ⁵⁵ bu ⁵⁵	(ZMC #0209)
△ B#114	tea	dja-tcha 扎 (312)	dze ⁵⁵	(Nq)
			dze ³⁵	(TBL #0454)
			***	(ZMC)
◎ B#115	willow	mbo-u 播哇 (361)	***	(Nq)
			nbo ¹³³ wu ⁵³ /	
			se ³³ pu ³¹	(TBL #0382)
? B#116	bamboo	he-ka 蔑 (418)	nbo ⁵⁵ si ⁵⁵	(ZMC #0182)
			ṁi ⁵³	(Nq)
			ṁi ⁵³	(TBL #0389)
△ B#117	buried pine	tchu-si	xi ⁵⁵	(ZMC #0183)
			te ³³ pu ⁵⁵	(Nq)
			tchu ⁵³ pu ⁵³	(TBL #0385)
	pine		ge ⁵⁵ si ⁵⁵	(ZMC #0179)
	pine			

◎ B#118	wine	wo		wo ³⁵	(Nq)
		霧 (311)		yuo ³⁵ / æ ³³ zæ ⁵³	(sorghum / maize) /
				ya ³³ əɪ ³⁵	(yellow rice / millet / Shaoxing)
					(TBL #0452)
			liquor	vu ⁵⁵	(ZMC #0402)
? B#119	cow	mwe	womi	o ³³ me ⁵³	(Nq; female yak)
		爱積 (446)	gnázi ‘bull’	***	(TBL #0261)
				***	(TBL #0260: bull)
			cf. (male)	ŋu ³³ zu ⁵³	(TBL #0255: 黄牛)
			cf. (female)	ŋu ³³ mæ ⁵³	(TBL #0255: 黄牛)
			cattle (common)	ŋua ¹³³ ni ⁵⁵	(ZMC #0111)
○ B#120	dog	tch’o	ksha ^h	tchi ⁵³	(Nq)
		扯 (455)		tchu ⁵³	(TBL #0289)
				tsho ⁵⁵	(ZMC #0119)
○ B#121	goat	tch’i	tsáh	tshe ⁵³	(Nq)
				tshe ³⁵	(TBL #0276)
				tshi ⁵⁵	(ZMC #0117)
◎ B#122	pig	rgo		we ⁵³	(Nq)
		歪 (456)		yü ³⁵ / pha ³¹	(TBL #0284)
				vɛ ⁵⁵	(ZMC #0115)
◎ B#123	fowl	rga ¹		ra ⁵⁵	(Nq)
		𪛗 (454)	chicken	yua ³⁵	(TBL #0293)
			chicken	ra ⁵⁵	(ZMC #0135)
× B#124	duck	nta-tsu		***	(Nq)
				ĩ ³³ jæ ⁵³	(TBL #0300)
				iã ³³	(ZMC #0138)
○ B#125	sheep	yo		nu ⁵³	(Nq)
		藥 (452)		tshe ⁵³ nu ⁵³	(TBL #0274)
			cf. lamb	tshe ³³ ju ⁵³	(TBL #0277)
				jo ⁵⁵	(ZMC #0118)

? B#126	yak	rga¹		bu ³³ khə ⁵³ (male) (Nq)
		列礙 (457): mdzo 犏牛		o ³³ me ⁵³ (female) (Nq)
				bu ³³ khw ⁵³ (male) /
				hĩ ³³ mæ ⁵³ (female) (TBL #0257)
				*** (ZMC)
◎ B#127	hare	mi-dzu		mw ³³ tsu ⁵³ (Nq)
			rabbit	mi ³³ tsɿ ⁵³ (TBL #0292)
			rabbit	mi ³³ dzɿ ⁵⁵ (ZMC #0121)
△ B#128	rat	gu		go ³³ je ⁵³ (Nq)
			谷叭 (441) mouse	yuo ³³ ju ⁵³ (TBL #0320)
			rat / mouse	gu ⁵⁵ pha ⁵⁵ (ZMC #0134)
◎ B#129	snake	bư	brú	bu ³³ rə ⁵³ (Nq)
				bw ³³ yw ^{1 35} (TBL #0347)
				bɛ ³³ rɿ ⁵⁵ (ZMC #0152)
◎ B#130	monkey	mi	miyahá	mi ³³ jə ⁵³ (Nq)
				mi ³⁵ (TBL #0308)
				mi ³³ (ZMC #0128)
○ B#131	tiger	la	léphé	le ³³ phɛ ⁵³ (Nq)
				læ ³³ phæ ⁵³ (TBL #0304)
				la ⁵⁵ (ZMC #0124)
○ B#132	dragon	ri-dji		ndzu ⁵³ / ji ³³ mbu ⁵³ (Nq)
			二節 (449)	ji ⁵³ nbu ⁵³ (TBL #0306)
				rɿ ³³ dze ⁵⁵ (ZMC #0122)
× B#133	bird	***	há	xa ⁵³ (Nq)
				bze ³³ xua ⁵³ (TBL #0326)
				xuai ⁵⁵ (ZMC #0142)
× B#134	fish	***	yú	ju ³⁵ (Nq)
				ɲæ ³⁵ (TBL #0351)
				zu ⁵⁵ (ZMC #0151)
× B#135	hawk	***		tɕɛ ³³ ku ⁵³ (Nq)
			各 (444)	kw ³³ nua ⁵³ (TBL #0328)
				*** (ZMC)

×	B#136	sparrow	***			$x\alpha^{33}j\alpha^{53}$	(Nq)
						$xua^{33}ju^{53}$	(TBL #0336)
						$xuai^{33}su^{55}$	(ZMC #0148)
×	B#137	pigeon	***			$lo^{33}lu^{53}$	(Nq)
				dove		$do^{33}du^{53}$	(turtledove 斑鳩) (Nq)
				pigeon		$luo^{33}lu^{53}$	(TBL #0302)
						$ndza^{33}lo^{55}\alpha^{155}$	(ZMC #0140)
△	B#138	musk deer	lie			la^{53}	(Nq)
						$la^{33}h\ddot{u}^{53}$	(TBL #0316)
						***	(ZMC)
○	B#139	wolf	$ndzu^2$			$d\alpha^{33}mba^{55}$	(Nq)
						$de^{33}nba^{153} / de^{35}$	(TBL #0324)
						$ndz\eta^{55}$	(ZMC #0130)
×	B#140	fox	***			$wa^{53} / dzu^{33}ma^{53}$	(Nq)
						$dzu^{33}m\alpha^{53}$	(TBL #0325)
						$dzu^{55}ma^{55}$	(ZMC #0132)
◎	B#141	leopard	(Same as Wolf)			dzu^{53}	(Nq)
			自 (438)			$dz\eta^{33}mu^{53}$	(TBL #0310)
						$ndz\eta^{33}nua^{55}$	(ZMC #0126)
△	B#142	bear	rge			$\eta ue^{33}mo^{53}$	(Nq)
			該 (436)			$\eta u^{33}mu^{53}$	(TBL #0311)
						xa^{155}	(ZMC #0125)
(p.76)							
○	B#143	father	a-ba	apá		$a^{33}wo^{53} / a^{33}pa^{53}$	(address) (Nq)
			呵巴 (160)			$\alpha^{53}b\alpha^{53}$	(address) (TBL #0218)
						$a^{33}phe^{53}$	(reference) (Nq)
						$\alpha^{33}ph\alpha^{53}$	(reference) (TBL #0218)
						$a^{55}ba^{55}$	(ZMC #0319)

○ B#144	mother	a-ma 麻木 (161)	amá	a ³³ ba ⁵⁵ (address) (Nq) ma ⁵³ (address) / (TBL #0219) a ³³ mi ⁵³ (reference) (Nq) a ³³ ma ⁵³ (reference) (TBL #0219) a ⁵⁵ ma ⁵⁵ (ZMC #0320)
? B#145	elder brother	a-dja 汶朗 (165)		a ³³ jə ⁵³ (Nq) æ ³³ jæ ⁵³ / ko ⁵³ ko ⁵⁵ (TBL #0226) brother (elder) vɛ ⁵⁵ nua ⁵⁵ (ZMC #0333)
△ B#146	younger brother	n-a 疑朗 (166)		ɲi ³³ na ⁵³ (Nq) ɲi ³³ na ⁵³ / ji ³³ na ⁵³ (TBL #0228) brother (younger) ɲi ⁵⁵ nua ⁵⁵ (ZMC #0335)
◎ B#147	sister	hei-ma		mə ³³ hĩ ⁵³ (Nq) ɐ ³³ bi ⁵⁵ jə ³³ (elder sister) / hĩ ³³ ma ⁵⁵ (younger sister) (Nq) elder sister tɕi ⁵³ tɕi ³¹ (TBL #0227) sister (elder) a ³³ dʒa ⁵⁵ (ZMC #0334) younger sister hĩ ³³ mæ ⁵³ (TBL #0229) sister (younger) xi ⁵⁵ ma ⁵⁵ ma ⁵⁵ ma ⁵⁵ (ZMC #0336)
◎ B#148	husband	si-p'a		lu ³³ gue ⁵³ (Nq) sa ³³ pha ⁵³ / li ³³ gu ⁵³ (TBL #0247) pho ⁵⁵ za ⁵⁵ (ZMC #0337)
◎ B#149	wife	ma-mu 能罵 (171)		mo ³³ zo ⁵⁵ (Nq) cf. ma ³³ mo ⁵⁵ (老伴儿) (Nq) tʂæ ³³ mæ ⁵³ (TBL #0248) zi ³³ ji ⁵⁵ (ZMC #0338)
◎ B#150	son	yi-za 呀支 (164)		ji ³³ ze ⁵⁵ (Nq) zɿ ⁵³ (TBL #0220) i ³³ za ⁵⁵ (ZMC #0339)

- | | | | | |
|---------|--------------------------|---|--|-------------|
| ○ B#151 | daughter | zi-e | zu ³³ ju ⁵³ | (Nq) |
| | | 卸 葉 (165) | zu ³³ ju ⁵³ | (TBL #0222) |
| | | | zi ³³ ji ⁵⁵ | (ZMC #0340) |
| △ B#152 | father's elder brother | a-ba-k'wa | kə ³³ kə ⁵³ | (Nq) |
| | | 扒木呀星 (159) | æ ³³ bæ ⁵³ ku ³³ ku ³¹ | (TBL #0230) |
| | | uncle (paternal, elder) | a ⁵⁵ khua ⁵⁵ | (ZMC #0321) |
| △ B#153 | father's younger brother | bei-ka | e ³³ o ⁵⁵ je ³³ | (Nq) |
| | | 呵 比 (158) | æ ³³ bæ ⁵³ ji ³³ ji ³¹ | (TBL #0232) |
| | | uncle (paternal, younger) | a ⁵⁵ bε ⁵⁵ na ³³ | (ZMC #0323) |
| ○ B#154 | father's elder sister | a-ma-k'wa | e ³³ nu ⁵³ kə ³³ kə ⁵⁵ | (Nq) |
| | | cf. aunt <wife of father's elder brother> | æ ³³ mæ ⁵³ ku ³³ ku ³¹ | (TBL #0231) |
| | | aunt (paternal, elder) | a ⁵⁵ ma ⁵⁵ khua ⁵⁵ | (ZMC #0322) |
| ? B#155 | father's younger sister | n-dza-ma | e ³³ nu ⁵³ jə ³³ jə ⁵³ | (Nq) |
| | | cf. aunt <wife of father's younger brother> | æ ³³ mæ ⁵³ ji ³³ ji ³¹ | (TBL #0233) |
| | | aunt (paternal) | a ⁵⁵ na ⁵⁵ | (ZMC #0326) |
| ◎ B#156 | grandfather | a-pu | a ³³ pu ⁵³ | (Nq) |
| | | 阿 布 (157) | æ ³³ phu ⁵³ / æ ³³ pu ⁵³ | (TBL #0216) |
| | | | a ³³ pu ⁵⁵ | (ZMC #0317) |
| ○ B#157 | grandmother | a-wa | a ³³ dæ ⁵³ | (Nq) |
| | | | mæ ⁵³ mæ ⁵³ | (TBL #0217) |
| | | | a ³³ wa ⁵⁵ | (ZMC #0318) |
| ? B#158 | grandson | lu-tchų | lo ³³ tho ⁵³ | (Nq) |
| | | 勒 圖 (158) | luo ³³ thuo ⁵³ | (TBL #0224) |
| | | | le ⁵⁵ phu ⁵⁵ | (ZMC #0345) |
| ? B#159 | granddaughter | nza-lų-tchų | lo ³³ tho ⁵⁵ zu ³³ ju ⁵³ | (Nq) |
| | | | luo ³⁵ thuo ⁵³ zu ³³ ju ³¹ | (TBL #0225) |
| | | | le ⁵⁵ phu ⁵⁵ | (ZMC #0346) |

△ B#160 gephew, or niece

ndjih-yi

自車 (167)

tshe³³wu⁵³(nephew) (Nq)**tshe³³mu⁵³**(niece) (Nq)nephew <brother's son> **zɿ⁵³ndzu⁵³** (TBL #0234)nephew / niece **zɿ³³ndzu⁵⁵** (ZMC #0343/0344)

◎ B#161 head

we-li**wúlli**

物利 (194)

wu³³li⁵³ (Nq)**wu³³li⁵³** (TBL #0074)**vi³³li⁵⁵** (ZMC #0232)

△ B#162 hair

tchi-wo**múí** (Tsi of head)

接 (196)

tsi⁵³ (Nq)**tɕe³¹** (TBL #0075: hair)**tsi⁵⁵** (ZMC #0234)

○ B#163 eyes

dɸ-ku**mni**

奪索 (197)

do³³suu⁵⁵ (Nq)**nduo³³se⁵³** (TBL #0079)**mia⁵⁵; do⁵⁵ku⁵⁵** (ZMC #0238)

○ B#164 nose

shum-bu-ka

巡布 (200)

ki³³me³³ (Nq)**ki³³mu⁵³** (TBL #0080)**sɿ⁵⁵nbu⁵⁵** (ZMC #0240)

○ B#165 mouth

shum-p'a**yebá**

衣 (201)

ku³³pe⁵⁵ (Nq)**ku³³pe⁵³** (TBL #0084)cf. Mu-nya: **ne⁵⁵me⁵⁵** ‘嘴’; **ji¹³** ‘口’ **sɿ⁵⁵npha⁵⁵** (ZMC #0242)

△ B#166 ears

ni-p'e-tcho**nápi**

乃比 (199)

na³³pu⁵⁵ (Nq)**na⁵³pi⁵³** (TBL #0081)**na⁵⁵ku⁵⁵** (ZMC #0241)

? B#167 throat

tao-ka**nə³³kə¹⁵³** (Nq)**mi³³ku⁵³** (TBL #0141)**mi⁵⁵hku⁵⁵** (ZMC #0249)

○ B#168 lips

shum-p'a-ndjro-pi

須必 (202)

ku⁵⁵ (Nq)**ku⁵³pe⁵³ nga³³pi³¹** (TBL #0085)**sɿ⁵⁵npha⁵⁵ndzo⁵⁵pi⁵⁵**
(ZMC #0243)

△ B#169	teeth	fu-ma (incisors)			
		fu-k'wa (molars)			xu ⁵³ (Nq)
		胡麻 (203)		fu ³⁵	(TBL #0137)
				ʂl ⁵⁵ ma ⁵⁵	(ZMC #0244)
△ B#170	tongue	shih-pu-tcho		ɕi ³³ pa ⁵³	(Nq)
		即比 (211)		ti ⁵³ pi ⁵³	(TBL #0139)
				htsɿ ³³ psɿ ⁵⁵	(ZMC #0245)
△ B#171	chin	mo-ho-ge		me ³³ hi ⁵³	(Nq)
				me ⁵³ hi ⁵³	(TBL #0088)
				mi ³³ xi ⁵⁵	(ZMC #0247)
△ B#172	arm	lu-tsa		le ³³ phu ⁵³	(Nq)
				le ³³ pi ⁵³	(TBL #0107)
				da ⁵⁵ ve ⁵⁵ no ³³	(ZMC #0253)
△ B#173	hand	lu-pa-ka	lap-chéh	le ⁵³	(Nq)
				le ³³ pi ⁵³	(TBL #0107)
				le ³³ phɛ ⁵⁵	(ZMC #0251)
△ B#174	finger	lu-shih-ka		le ³³ se ⁵⁵	(Nq)
				le ³³ se ⁵³	(TBL #0109)
				le ³³ su ⁵⁵	(ZMC #0255)
○ B#175	finger-nail	lu-dzu		le ³³ tsa ⁵³	(Nq)
				le ³³ tsa ⁵³	(TBL #0113)
				le ³³ dzɿ ⁵⁵	(ZMC #0256)
○ B#176	thumb	lu-ma		le ³³ mi ⁵⁵	(Nq)
				le ³³ mæ ⁵³	(TBL #0110)
				***	(ZMC)
× B#177	forefinger	lu-tch'e	finger	le ³³ se ⁵⁵	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)

× B#178 middle finger

lɤ-shɯn-dzɤ-mo

finger	le ³³ se ⁵⁵	(Nq)
finger (middle)	***	(TBL #0111)
	***	(ZMC)

× B#179 third finger

lɤ-dji

finger	le ³³ se ⁵⁵	(Nq)
	***	(TBL)
	***	(ZMC)

× B#180 little finger

lɤ-ntch'u-pɯr

finger	le ³³ se ⁵⁵	(Nq)
finger (little)	***	(TBL #0112)
	***	(ZMC)

? B#181 body

kwo-pa

六布 (193)

ku ¹³³ mæ ⁵³ / zu ³³ pu ⁵³	(Nq)
zu ³³ pu ⁵³	(TBL #0073)
ga ⁵⁵ ma ⁵⁵	(ZMC #0231)

cf. Mu-nya [kho⁵⁵pʌ⁵⁵]; Nosu [ko²¹po⁵⁵]

? B#182 breast

ro-k'u

勒庫 (220)

dze ³³ nu ⁵³	(Nq)
dzæ ³³ nu ⁵³	(TBL #0094)
no ⁵⁵ no ⁵⁵	(ZMC #0259)

◎ B#183 back

ga-ma

back (of body)

ge ³³ phi ⁵³	(Nq)
ge ³³ mæ ⁵³	(TBL #0091)
ga ³³ ma ⁵⁵	(ZMC #0258)

○ B#184 heart

shɯm-bu

細迷 (207)

su ³³ mbu ⁵³	(Nq)
ti ⁵³ mi ⁵³	(TBL #0144)
sɿ ⁵⁵ ni ⁵⁵	(ZMC #0272)

○ B#185 belly

yi-p'a

也怕 (206)

di ³³ pe ⁵³	(Nq)
dzi ³³ pha ⁵³	(TBL #0096)
ji ³³ pha ⁵⁵	(ZMC #0250)

?	B#186	leg	bu-bu		ɕu ³³ tɕhe ⁵³	(Nq)
				calf	kuɔ ⁵³ nɸu ⁵³	(TBL #0102)
					ə ³³ ndzi ⁵⁵	(ZMC #0264)
○	B#187	foot	erh-p'ɸ	lipehhéh	li ³³ phu ⁵³	(Nq)
			知之 (208)		li ³³ phiae ⁵³	(TBL #0103)
					ə ¹⁵⁵ phe ⁵⁵	(ZMC #0264)
●	B#188	sole	erh-pu-tchuo		li ³³ tɕhe ⁵³	(Nq)
					***	(TBL)
					***	(ZMC)
?	B#189	toe	erh-shih-wo		li ³³ se ⁵³	(Nq)
					***	(TBL)
					***	(ZMC)
?	B#190	toe-nail	erh-dzu		li ³³ sa ⁵³	(Nq)
					***	(TBL)
					***	(ZMC)
?	B#191	heel	erh-gu-bu		li ³³ tshu ⁵³	(Nq)
					***	(TBL)
					***	(ZMC)
△	B#192	skin	rjo-shɸ-ndjro-pi	grah	nga ¹³³ pi ⁵³	(Nq)
			之必 (677)		nga ¹³³ pi ⁵³	(TBL #0120)
					ndzo ⁵⁵ pi ⁵⁵	(ZMC #0266)
◎	B#193	flesh	shih		ʂ ⁵³	(Nq)
			實 (316)		ʂ ⁵³	(TBL #0128)
					ʂ ⁵⁵	(ZMC #0399)
(p.77)						
△	B#194	plough	du-ge		du ⁵³	(Nq)
					la ³⁵	(TBL #1347)
					bu ⁵⁵	(ZMC #0414)
○	B#195	hoe	dzu-pu-tchuo		wa ³³ tʂhu ⁵³	(Nq)
					wa ⁵⁵ tʂhu ³¹	(TBL #0617)
					dze ⁵⁵ ps ¹ ⁵⁵	(ZMC #0412)

◎ B#196	axe	wo-tsa		bu ³³ tsha ⁵³	(Nq)
				bu ³³ tsha ⁵³	(TBL #0605)
				vu ⁵⁵ tshua ⁵⁵	(ZMC #0408)
◎ B#197	saw	sa-di		di ³⁵	(Nq)
				sa ⁵⁵ de ⁵³	(TBL #0608)
				sua ³³ da ⁵⁵	(ZMC #0419)
△ B#198	bow	si-le-ka	má 'arrow'	me ¹⁵⁵	(Nq)
		銃角 (271)	rili 'bow'	ma ¹³⁵	(TBL #0636: bow)
				si ⁵⁵ li ⁵⁵	(ZMC #0427)
× B#199	quiver	***		me ¹³³ ʂ ⁵¹ ni ³¹	(Nq)
				***	(TBL)
				***	(ZMC)
○ B#200	sword	mbu-tcha		bu ³³ tsho ⁵³ ɕe ³³ ɕe ⁵³	(Nq)
		木 杓 (267): gri 刀	knife	nbo ³³ tu ⁵³	(TBL #0549)
			knife	ba ³³ tʂa ⁵⁵	(ZMC #0409)
? B#201	spear	ndji-ka		mbe ¹⁵⁵	(Nq)
		麥 錐 (269)		***	(TBL)
				***	(ZMC)
○ B#202	gun	ni-tch'u		mi ³³ nda ⁵⁵	(Nq)
				mi ³³ nda ⁵³	(TBL #0635)
				ni ⁵⁵ tʂhu ⁵⁵	(ZMC #0423)
× B#203	flint	tcha-ma-lo-k'wa		***	(Nq)
				luo ³³ lu ⁵³	(TBL #0536)
				***	(ZMC)
? B#204	drum	kun-djie		ndza ³³ tho: ⁵³	(Nq)
		窄 (281)		dzaŋ ³⁵	(TBL #0659)
				ndza ⁵⁵	(ZMC #0505)
△ B#205	arrow	me-ka	má	me ¹³³ ʂ ⁵³	(Nq)
		貂 (272)	rili 'bow'	ma ¹³³ ji ⁵³	(TBL #0637: arrow)
				ma ¹⁵⁵	(ZMC #0428)

△ B#206	flute	shih-he		la ⁵³	(Nq)
		的 (294) < Chin.		ndza ³³ la ⁵³ / la ⁵³	(TBL #0663)
				la ⁵⁵	(ZMC #0506)
○ B#207	boat	lo-ge	gú	***	(Nq)
				gu ³⁵	(TBL #0602)
				gu ⁵⁵	(ZMC #0481)
△ B#208	rope	be-ka		ba ⁵⁵	(Nq)
		白呷 (291)		ba ¹³⁵	(TBL #0619)
				vai ⁵⁵	(ZMC #0422)
○ B#209	paper	sho		ɕi ³³ u ⁵³	(Nq)
		說務 (387)		tsha ³³ wo ⁵³	(TBL #0647)
				ʂou ³³	(ZMC #0490)
○ B#210	book	jun-te		dze ³³ ndi ⁵³	(Nq)
		折今 (385)		dzu ³³ ndzi ⁵³	(TBL #0646)
				ndzo ⁵⁵ ndzi ⁵⁵ pu ³³	(ZMC #0496)
×	B#211	basket	***	be ³³ tu ⁵³	(Nq)
		basket carried on the back		kua ³³ ə ¹⁵³	(TBL #0622)
		basket (bamboo, large)		ba ³³ tʂe ⁵⁵	(ZMC #0437)
△ B#212	oil	jih-yi	i'chírá, i'tira	mā ⁵³	(Nq)
		扎毒 (321)		we ³³ zu ⁵³ 'lard'	(Nq)
			oil (animal)	zu ³⁵	(TBL #0445)
			oil (vegetable)	ji ³³ tʂa ⁵³	(TBL #0446)
				zu ⁵⁵	(ZMC #0397)
○ B#212	salt	t'su	cheh	tsh ⁵³	(Nq)
		磁 (322)		tsh ⁵³	(TBL #0061)
				tsh ³³	(ZMC #0398)
○ B#213	blood	shuo	sháh	xu ⁵³	(Nq)
		折 (226)		ʂu ³⁵	(TBL #0129)
				ʂo ⁵⁵	(ZMC #0268)
○ B#214	clothes	ga-ma		ge ³³ mu ⁵³	(Nq)
		敢悶 (327)		yua ³³ fa ¹³⁵	(TBL #0462)
				nga ³³ me ⁵⁵	(ZMC #0376)

? B#215	coat	ya-she-tch'a	ge ³³ mu ⁵³ ‘=cloth’ (Nq) *** (TBL)
		raincoat (of leaves, hemp fiber) 蓑衣	be ³³ tshɛ ⁵⁵ (ZMC #0378)
○ B#216	trowsers	za-tsa	dʒe ³³ tshu ⁵⁵ (Nq) ʒæ ³³ tshɿ ⁵³ (TBL #0471) za ⁵⁵ tshɛ ⁵⁵ (ZMC #0379)
◎ B#217	hat	mbo ² 布 (328)	mbo ³³ tɕɿ ⁵³ (Nq) nbo ³⁵ / nbo ⁵³ ju ⁵³ (TBL #0475) nbu ³³ (ZMC #0370)
◎ B#218	shoes	zu	zu ³³ tshu ⁵⁵ (Nq) zɿ ⁵³ (TBL #0479) zɿ ⁵⁵ (ZMC #0382)
◎ B#219	black	da-na dána 德朗* (038; 476)	dɛ ³³ nɛ ⁵³ (Nq) dɛ ³³ nua ⁵³ (TBL #1005) nua ⁵⁵ (ZMC #0841)
◎ B#220	white	dɯ-lu dallú 得露 (351)	dɛ ³³ lu ⁵³ (Nq) dɛ ³³ lu ⁵³ (TBL #1006) ɞ ⁵⁵ (ZMC #0840)
◎ #221	red	de-nie dani 得業 (354)	ɲi ³³ tsu ⁵⁵ tsu ³³ (Nq) dɛ ³³ ɲi ⁵³ (TBL #1007) ɲi ⁵⁵ (ZMC #0837)
? B#222	green	la-mi chúgindo	nɛ ³³ tɕɿ ⁵⁵ tɕɿ ³³ (Nq: = blue) ɲi ³³ saŋ ⁵⁵ saŋ ³¹ (TBL #1009) zi ⁵⁵ zɑ ⁵⁵ (ZMC #0842)
△ B#223	blue	da-ba 聶撒 (352)	nɛ ³³ tɕɿ ⁵⁵ tɕɿ ³³ (Nq: = green) ɲi ³³ saŋ ⁵⁵ saŋ ³¹ (TBL #1010) ba ⁵⁵ (ZMC #0839)
◎ B#224	yellow	dɯ-sho 得屬 (353)	dɛ ³³ ɕu ⁵³ (Nq) dɛ ³³ ɕu ⁵³ (TBL #1008) ɕu ⁵⁵ (ZMC #0838)

○ B#225	good	ya-lie,	deundah		
		or yan-du		li ³⁵	(Nq)
		牙登 (087; 468)		li ³³ li ⁵³	(TBL #1052)
				ja ³³ li ⁵⁵	(ZMC #0860)
○ B#226	bad	ma-lie,	mánda		
		or man-du		me ³³ li ⁵³	(Nq)
		嘛養* (養*: 有木字傍) (088)		mæ ³³ li ⁵³	(TBL #1053)
				ma ³³ li ⁵⁵	(ZMC #0861)
○ B#227	high	yam-bo	hrá hra 'tall'	bo ³³ mbo ⁵³	(Nq)
		揚卜 (071)		bo ⁵³ nbo ⁵³	(TBL #0968)
			high / tall	ja ³³ nbo ⁵⁵	(ZMC #0802)
△ B#228	low	ya-nie		je ³³ je ⁵³	(Nq)
		穀議 (072)		ni ⁵³ ni ⁵³	(TBL #0969)
				ni ⁵⁵ ni ⁵⁵	(ZMC #0803)
○ B#229	long	ya-she	sháshá	sa ³³ sa ⁵³	(Nq)
		舌 (067)		sa ⁵³ sa ⁵³	(TBL #0972)
				ja ³³ se ⁵⁵	(ZMC #0809)
△ B#230	short	ya-djo	dridra	tsɿ ³³ tsɿ ⁵⁵	(Nq)
		這 (068)		ni ⁵³ ni ⁵³	(TBL #0969)
				dʒo ³³ dʒo ⁵⁵	(ZMC #0810)
△ B#231	thick	ya-du		dy ³³ dy ⁵³	(Nq)
		惑突 (684)		zy ⁵³ zy ⁵³	(TBL #0980)
			厚	ja ³³ bu ⁵⁵	(ZMC #0813)
△ B#232	thin	ya-bu	kárí	bi ³³ bi ⁵³	(Nq)
		比必 (683)		ne ³³ kua ⁵³	(TBL #1026)
			薄	bʒɿ ³³ bʒɿ ⁵⁵	(ZMC #0814)
◎ B#233	near	mbwe-sha	rini	me ³³ se ⁵³	(Nq)
		特二*泥 (二*: 有口字傍) (066)		ə ¹³³ ni ⁵³	(TBL #0975)
				ni ⁵⁵	(ZMC #0818)

△ B#234	far	ya-rgo-she	rassá	ʂe ³³ ʂe ⁵⁵	(Nq)
		特二*折(二*: 有口字傍) (065)		ə ¹³³ ʂa ³⁵	(TBL #0974)
				[ə ¹³³] means 'road'.	
				ʂe ⁵⁵	(ZMC #0817)
○ B#235	fast	yan-tch'e		tʂhū ³³ ntʂhə ⁵⁵	(Nq)
				tʂhu ⁵³ ntʂhu ⁵³	(TBL #1016)
				ja ³³ ntʂhe ⁵⁵	(ZMC #0862)
◎ B#236	slow	di-wa		æ ³³ zæ ⁵³	(Nq)
				dʒi ³³ wæ ⁵³	(TBL #1017)
				dʒi ⁵⁵ vq ⁵⁵	(ZMC #0863)
? B#237	old	k'wa-k'wa		the ³³ mo ⁵³	(Nq)
		通末 (181)	old / elderly	tho ³³ mo ⁵³	(TBL #1058)
			old (of people)	mo ⁵⁵ mo ⁵⁵	(ZMC #0857)
◎ B#238	young	p'u-za		tʂhu ³³ ze ⁵⁵	(Nq)
				nphzɯ ³³ zæ ⁵³	(TBL #1059)
				tsho ⁵⁵ pha ¹⁵⁵	(ZMC #0858)
? B#239	big	ya-k'wa	kah kah 'great'	kw ³³ kw ⁵⁵	(Nq)
		掛 (692)		kw ⁵³ kw ⁵³	(TBL #0964)
				ŋi ⁵⁵ ŋi ⁵⁵	(ZMC #0800)
? B#240	little	yie	tameh	jo ³³ jo ⁵³	(Nq)
		乜 (692)	small	ŋi ³³ ŋi ⁵³	(Nq)
			little	ŋu ⁵³ ŋi ⁵³	(TBL #0988)
			small	ma ¹⁵⁵ ma ¹⁵⁵	(ZMC #0801)
			little / few	ŋi ⁵⁵ ŋi ⁵⁵	(ZMC #0820)
? B#241	strong	sho-mo-ya-djo		ki ³³ ki ⁵³	(Nq)
		昂 (227)		***	(TBL)
				***	(ZMC)
? B#242	weak	da-ma-shia-tɯ		mɛ ³³ ki ⁵³	(Nq)
		嘛歪 (228)		***	(TBL)
				***	(ZMC)

○ B#243	handsome	yan-tch'uo	phyún phú	tɕhũ ³³ ntɕhu ⁵³	(Nq)
			beautiful	phiu ⁵³ nphiu ⁵³	(TBL #1093)
			beautiful	ja ³³ ntɕho ⁵⁵	(ZMC #0847)
? B#244	ugly	ma-sha-nga	mám phyu	mẽ ³³ ntɕhu ⁵³	(Nq)
				mæ ³³ nphiu ⁵³	(TBL #1061)
				bu ³³ re ³³ ɲa ³³ ɲa ⁵⁵	(ZMC #0848)
(p.78)					
○ B#245	clever	yan-tch'e-tu		gu ³³ phu ⁵³	(Nq)
		央撒 (153)		tʂhã ³³ ntʂha ⁵⁵	(Nq)
				tʂha ⁵³ ntʂha ⁵³	(TBL #1099)
			intelligent	je ³³ ntʂhe ⁵⁵	(ZMC #0904)
◎ B#246	stupid	man-tch'e		mẽ ³³ ntʂha ⁵⁵	(Nq)
				mæ ³³ zɿ ⁵³ mæ ³³ kæ ³¹	(TBL #1100)
				mɛ ³³ ntʂhe ⁵⁵	(ZMC #0905)
? B#247	awkward	ka-tu		bu ³³ ɕw ⁵³	(Nq)
				dʒi ³³ wæ ⁵³	(TBL #1113)
				***	(ZMC)
? B#248	rich	ya-bo		de ³³ mo ⁵³	(Nq)
		卜索 (172)		dʒe ³³ mo ⁵³	(TBL #1083)
				dʒi ⁵⁵ mo ⁵⁵	(ZMC #0910)
? B#249	poor	ma-bo		nẽ ³³ ntʂu ⁵³ wa ³³	(Nq)
		嘛卜索 (173)		tshuo ³³ phu ⁵³	(TBL #1084)
				su ⁵⁵ phu ⁵⁵	(ZMC #0909)
◎ B#250	dead	t'o-shwa		thw ³³ xw ⁵³	(Nq)
				thu ⁵³ ʂu ⁵³	(TBL #1089)
			die	ʂo ⁵⁵	(ZMC #0780)
? B#251	alive	dun-so		tshũ ³³ ntshu ⁵³	(Nq)
				tshu ⁵⁵ ntshu ⁵³	(TBL #1087)
				se ⁵⁵ dʒo ⁵⁵ te ³³	(ZMC #0781)

◎ B#252 Sifan (themselves)

lo-ssuly³³zu⁵³

(Nq)

(TBL)

ə¹⁵⁵su⁵⁵

(ZMC #0316)

? B#253 Tibetans

ndo-aphu⁵³

(Nq)

弊 (702) 番漢: 責弊

phu⁵³

(TBL #0166)

(ZMC)

△ B#254 Chinese

ndzindza⁵³

(Nq)

責 (702) 番漢: 責弊

dzæ⁵³

(TBL #0165)

ndza⁵⁵

(ZMC #0315)

◎ B#255 Lolos

na-p'ana³³phe⁵³

(Nq)

(TBL)

(ZMC)

× B#256 Mup'ing Sifan

(Nq)

(TBL)

(ZMC)

△ B#257 come

la-mu

lemo

a³³lu⁵³

(Nq)

納木 (567)

læ³¹ (future) /læ³⁵ (past)

(TBL #1491)

la⁵⁵

(ZMC #0737)

◎ B#258 go

yi

yú

ju⁵³

(Nq)

噫 (566)

ji³⁵ (future) /dua³⁵ (past)

(TBL #1579)

zɿ⁵⁵

(ZMC #0738)

● B#259 eat (as food)

ngu-dzu

gnajeu

dzɿ⁵³

(Nq)

硬自 (306)

dzɿ⁵³

(TBL #1198)

dzɿ³³

(ZMC #0533)

● B#260 eat (as tobacco)

ngu-tcheji³³tchu⁵³

(Nq)

smoke (a cigarette)

(ji³⁵) tchi⁵³

(TBL #1203)

(ZMC)

● B#261	drink	ngun-tche	gnachhóh	t̚chu ⁵³	(Nq)
				t̚chi ⁵³	(TBL #1370)
				tshe ⁵⁵	(ZMC #0534)
△ B#262	sleep	k'o-me	khaiyah	khw ³³ ju ⁵⁵	(Nq)
				khe ³³ ju ⁵³	(TBL #1646)
				ma ¹⁵⁵	(ZMC #0582)
● B#263	beat	na-ka		de ³³ - t̚cu ⁵³	(Nq)
		得呷 (611)		to ⁵³ tshu ⁵³ tshu ⁵³	(TBL #1220)
			hit (a person)	kæ ⁵³	(TBL #1228)
				ka ⁵⁵	(ZMC #0710)
● B#264	kill	k'o-tchuo	na-sya	ne ³³ sw ⁵³	(Nq)
				t̚shɿ ⁵³	(Nq)
			kill (a person)	ngar ⁵³	(TBL #1602)
			slaughter (an animal)	nt̚shɿ ⁵³	(TBL #1602)
				sɿ ⁵⁵	(ZMC #0633)

以上が語彙リストで、以下 B#265 から B#276 までは 12 の例文とフレーズが記録されている。これらについては、現代語のデータとの単純な比較対照ができず、文法の分析が必要になるので、後述する第 5 節で論じることにした。

4. 現代リュズ語方言との対応

表中で●あるいは●の印をつけた項目は、それぞれ◎あるいは○であろうと判断されるが、意味内容や語形にズレがあり、調査時に誤解、誤認、誤記があったと考えられるもので、若干の説明を要する。また語音の対応に問題のある例についても指摘しておきたい。

- B#004 4 **jro** rébi zo³³ (ZMC #0914)

ZMC のアルス語が Baber の記録した語形に最も近い。TBL のリュズ語カラ方言は [zu³⁵] で母音が異なる。乃渠方言では [tɕɿ⁵³] で、音節頭子音が破擦音で非円唇母音となっている。Hodgson は〈～個〉に相当する汎用の量詞（類別詞）bi のついた形を記録している。

- B#007 7 **shun** skwibi ʃɿ⁵⁵ŋ⁵⁵ (ZMC #0917)

数詞の 7 は、アルス語とリュズ語は TB 諸語の中でも特徴ある語形をしている。Baber の記録した語形に最も近いのは ZMC のアルス語で、TBL のリュズ語カラ方言は [skɿ⁵³]、乃渠方言では [ki⁵³] で大きく異なる。Hodgson の記録した語形はカラ方言に近く、《呂蘇譯語》(537) の音譯漢字は「星」であり、ZMC のアルス語に近い。

- △ B#011 11 **th'su-tu** tche³³tchi⁵³ te³⁵ (Nq)

乃渠方言では 10 [tche³³tchi⁵³] + 1 [te³⁵] であるが、Baber の記録した語形では、位数の 10 は、破擦音の **th'su** */tshə/ 1 音節である。TBL のリュズ語カラ方言の [tshe⁵³tchi⁵³]、ZMC のアルス語則洛方言の [tshe⁵⁵tsɿ⁵⁵] は、この点でいずれも Baber の記録した語形に近いが、末位の 1 は固有語の /te/ ではなくチベット語由来の /tɕi⁵³/ が使われている。

- ◎ B#015 21 **nuts-tu, or nuts-la-tu** nə³³tshɿ⁵³ te³⁵ (Nq)

Baber の記録した語形のうちの **nuts-la-tu** は、**nuts** */nə tshə/ 20 = **la** */la/ ‘と’ + **tu** */tə/ 1, つまり「20 と 1」という言いかたである。

- B#018 40 **jro-tsu** zyizabi zo⁵⁵zɿ⁵⁵ (ZMC #0933)

ZMC のアルス語が Baber の記録した語形に最も近い。TBL のリュズ語カラ方言は乃渠方言とも [zu³³zɿ⁵³] で、第一音節の母音がやや狭くなっている。また現代方言のデータでは位数の 10 がいずれも破擦音ではなく摩擦音の [zɿ⁵³] になっていることが注目される。

- B#021 104 **ta-jia la jro** $te^{33} \quad \text{ʒɛ}^{53} \quad ni^{33} \quad tʂɿ^{35}$ (Nq)

Baber の記録した語形は **ta-jia** */tə ʒɛ/ 100 = **la** */la/ ‘と’ **jro** */ ʒo / 4 , つまり「100 と 4」という言いかたである。リュズ語乃渠方言では、位数が跳ぶ場合には‘と’にあたる ni^{33} (あるいは $nə^{33}$) を加える。次の 109 $te^{33} \quad \text{ʒɛ}^{53} \quad nə^{33} \quad zi^{53}$ (Nq) を参照。

- ◎ B#023 130 **ta-jia si-tsu,** $te^{33} \quad \text{ʒɛ}^{53} \quad sə^{33} \quad tsu^{53}$ (Nq)
or **ta-jia la si-tsu**

Baber の記録した語形の後者は **ta-jia** */tə ʒɛ/ 100 = **la** */la/ ‘と’ **si-tsu** */ sə tʂɿ / 30 , つまり「100 と 30」という言いかたである。

- ? B#024 197 **ta-jia la ngo-tsu-shun** $te^{33} \quad \text{ʒɛ}^{53} \quad ki^{33} \quad su^{55} \quad ki^{53}$ (Nq)

リュズ語乃渠方言のデータには、記録の不備があつて不明。Baber の記録した語形は **ta-jia** */tə ʒɛ/ 100 = **la** */la/ ‘と’ **ngo-tsu-shun** */ ngu tsə ʃən / 97 のように推定できる。

- B#026 1000 **tu-to** tu^{53} (TBL #0826)

TBL のリュズ語卡拉方言の語形に近い。ただし‘千’にあたる形態素のみ。Baber は **tu** */tə/ 1 のついた‘一千’という語形を記録している。乃渠方言ではやはり $te^{33} \quad tsuŋ^{53}$ ‘一千’のように言う。

- B#027 three horses **mo si-bu** $mbe^{33} qh\Lambda^{55} \quad si^{33} \quad pu^{55}$ (Nq)

Baber の記録した語形は **mo** */m^bo/ ‘馬’ **si-bu** */ si bu / ‘3 頭’ **bu** は量詞 (類別詞) である。‘馬’は TBL のリュズ語卡拉方言は [nbo¹³⁵] , 乃渠方言では [mbe³³qhΛ⁵⁵] , ZMC のアルス語則洛方言で [nbo³³] であり, Hodgson は Bó-roh, Bróh と TBL に近い。《呂蘇譯語》(451) には「ト」と音譯されていることから考えるならば, Baber の記録についても弱い閉鎖を伴う /m^bo/ のような語形が推定できよう。

- △ B#031 we **ao** $ádúr$ (Plural) $e^{33} \quad do^{153}$ (Nq)

- △ B#032 you **nu** $nóndúr$ $noŋ^{33} \quad do^{153}$ (Nq)

- △ B#033 they **t'ou** $thídúr$ $the^{33} \quad do^{135} \sim thə^{153}$ (Nq)

Baber の記録する人稱代名詞の複数形は、単数形に複数を示す形態素の ***u** ‘たち’を加えて形成されているようである。乃渠方言で複数を示す形態素は [dor³⁵] で, Hodgson の記録もこれに近いが, They に [thə¹⁵³] という縮約形があるのが注目される。

- ◎ B#034 mine **ei** $aĩ$ $æ^{33} = ji^{53}$ (Nq)

- B#035 thine **ni** $nóě$ $noŋ^{33} = ji^{53}$ (Nq)

- B#036 his **t'i** thíé thə³³=ji⁵³ (Nq)
 Baber の記録する語形は、いずれも人稱代名詞の単数形に屬格（所有/所屬）を示す助詞の *=ji ‘の’ がついて縮約した形のようなのである。
- B#037 ours **ao-wo** ádurí e³³do¹⁵⁵=ji³³ (Nq)
 or **ei-wo**
- B#038 yours **nu-wo** nóndurí noŋ³³do¹⁵⁵=ji³³ (Nq)
 or **ni-wo**
- B#039 theirs **t'ou-wo** thidúri thə³³do¹⁵⁵=ji³³ (Nq)
 or **t'i-wo**

Baber の記録する語形は、人稱代名詞に屬格（所有/所屬）を示す複数語尾の *=wo [複数+屬格?] がついているようだが、由來不明。後考を俟つ。乃渠方言では複数を示す形態素 [=dor³⁵] にさらに屬格の助詞 [=ji³³] を附けた分析的な表現形式をとる。

- B#040 this horse **mo t'ü-bu** e³³thə⁵³ mbe³³qhə⁵³ (thɰ³³) (Nq)
 △ B#041 that horse **mo p'ai-t'ü-bu** ni³³khe⁵³ mbe³³qhə⁵³ (thɰ³³) (Nq)

Baber の記録したこの名詞句は **mo** */m^{bo}/ ‘馬’ **t'ü** */thə/ ‘これ’ **bu** */bu/ ‘頭/個’ : [名詞] ← [指示代名詞+量詞] という構成である。それに對して乃渠方言では [e³³thə⁵³] ‘これ’ [mbe³³qhə⁵⁵] ‘馬’ (thɰ³³) [名詞句末を示す助詞（文脈により省略化可）] : [指示代名詞] → [名詞] (名詞句末助詞) という構成であり、文法構造がまるで異なる。なお乃渠方言では、單純な指示詞と名詞の組合せは「この馬」（修飾構造）とも「これは馬だ」（主述構造）とも理解可能なため、特に名詞句であることを明確化する場合には、名詞句の末尾に [thɰ³³] を附ける。あるいは Baber の記録したこの名詞句は、中國語の質問：‘這匹馬’ 怎麼說? に對する直譯を記録した可能性もある。

- △ B#044 what **ha-ma** háno ha³³nu⁵³ (Nq)
 △ B#045 who (what man) **ha-ma ssu** sú su⁵³ (Nq)
 ? B#046 where (what place) **ha-ma me-li** khadé ha³³te⁵³ (Nq)
 ? B#047 when (what time) **ha-ma tɰ-kɰ** ninkhé ɳĩ³³khe⁵³ (Nq)

Baber の記録したこの疑問詞はいずれも **ha-ma** ‘何’ を構成要素とする分析型で、‘誰’ は「どんな人」、‘どこ’ は「何の場所」、‘いつ’ は「どんな時」のような語構成となっているようだが、對應する現代語のデータが見つからない。Hodgson の記録した語形は乃渠方言によく一致する。なお B#046 Where (=what place) **ha-ma me-li** の **me-li** は‘場所’を意味する語らしい。B#086 Earth を参照。

◎ B#048 Whither are you going?

ha-da i-gu non⁵⁵ ha³³te⁵³ ji³³gə⁵⁵? (Nq)

Baber の記録した文中に使われている疑問詞 **ha-da** ‘どこ’ は、乃渠方言の [ha³³te⁵³] に一致する。動詞の **i** ‘行く’ も乃渠方言の [ji³³] に一致する。文末の **gu** は、乃渠方言の [gu⁵⁵~ gə⁵⁵] に對應し、發話者が自分の目で動作あるいは行為の行われる過程を目撃あるいは聞き及んだという證據性を示す。ゆえにこの場合には、相手が出かけようとしているところを目撃して訊ねたという状況であることがわかる。

? B#049 Whence do you come?

ha-da wa-la non⁵⁵ nɪ³³khɛ⁵³ le³³gə⁵⁵? (Nq)

Baber の記録した文は、英語文の意味内容に一致しない。B#048 と同じ疑問詞 **ha-da** ‘どこ’ が使われていることから、「どこから来たのか?」という意味の文を記録したのと考えられる。乃渠方言では‘来る’は [a³³- lu⁵³] というが、[a³³-] は方向接辞であり、Baber の記録した **wa-** も、それに對應する接辞であろう。

● B#050 Come here! **t'u-k'u-la** lemo ‘come’ ɐ³³kha⁵³ ɐ³³ lu⁵⁵! (Nq)

乃渠方言の表現では、動詞以外は對應しないが、Baber の記録した文は TBL の ‘ここ’ **the³³ku⁵³** (TBL #0944) と ‘来る’ **læ³¹** (future) / **læ³⁵** (past) (TBL #1491) の組合せに一致する。

△ B#051 Go away! **nei-i** yú ‘go’ non⁵³ ji⁵⁵! (Nq)

乃渠方言では、命令文は二人稱代名詞を主語にした動詞述語文である。乃渠方言の動詞にはチベット語のような命令形の形態變化はなく、陳述文に見られる基本形の語幹がそのまま使われる。Baber の記録した **nei-** もあるいは二人稱代名詞かと考えられるが、B#032 および B#035 を参照すると、基本形が **no** で、**ni** は屬格形式であり、命令文には合わない。Baber はハイフンで接続して動詞の一部として記録しているところから見ると、乃渠方言の動詞方向接辞 [**ne³³-**] ‘下方へ’ に相當するのではないかと考えられる。cf. **ne³³- ji⁵⁵** ‘(下方へ) 行く’

◎ B#055 one month **tɔ ha** te³³ ɬe⁵³ (Nq)

Baber は **h** で記録しているが、いずれの現代方言も音節初頭子音は側面摩擦音の [ɬ-] 音である。「～月」**ɬæ⁵³** (TBL #0771) ; **ɬa⁵⁵** (ZMC #0074)。cf. B#071.

◎ B#056 one day **tɔ niu** te³³ nu⁵⁵ (Nq)◎ B#057 yesterday **ya-niu** yáhá jæ⁵³nu⁵³ (TBL #0739)

Hodgson の記録した語形は *yáná のタイプミスであろう。

- ◎ B#058 to-morrow **so-niu** sórúh suo⁵³ɲu⁵³ (TBL #0742)
 乃渠方言では, [so³³ ru⁵³] で, Hodgson の記録した語形に一致する。
- B#064 noon **mjo-dzɯ-she** cf. lunch ndzɯ³³dzɿ⁵⁵ ɕe⁵⁵ (Nq)
 乃渠方言では, ‘noon’ 「晝」は [pe³³tɕe⁵⁵] と言い, Baber の記録に一致しない。リュズ語カラ方言は [ndzɯ⁵⁵dzɿ⁵⁵] (TBL #0750), アルス語則洛方言では [ndʒo³³khud³³dzɿ³³ɕe⁵⁵] (ZMC #0104) で, それぞれ少しずつ異なる。なお Baber の記録した語形 **mjo-dzɯ-she** は, 乃渠方言では「晝食」のことだという。
- ◎ B#071 moon **ha-pɯ** lheh ɬæ³³phe⁵³ (TBL #0004)
 Baber は **h** で記録しているが, いずれの現代方言も音節初頭子音は側面摩擦音の [ɬ-] 音である。「月」ɬe⁵⁵ (Nq); ɬa⁵⁵phe⁵⁵ (ZMC #0003). cf. B#055.
- B#072 star **tchih** krah tɕɿ⁵⁵ (ZMC #0004)
 Baber の記録した語形は ZMC のアルス語則洛方言に一致する。リュズ語乃渠方言の [kə¹⁵⁵] とカラ方言の [kə¹³⁵] (TBL #0005) は, いずれも チベット語の *skar* に對應し Hodgson の記録した語形もこちらに一致するものであろう。
- △ B#074 rain **ngwa-la** yuæ³⁵ (TBL #0010)
 現代方言のデータはいずれも 1 音節語である。Baber の記録している語形は 2 音節で, おそらく「雨が降る」という 2 語を記録したもの。アルス語則洛方言で ‘rain falls’ [gua⁵⁵la⁵⁵] (ZMC #0750) とあるのが参考になる。[la⁵⁵] は「来る」の意の動詞。
- ◎ B#076 wind **mɯr** mə⁵⁵ (Nq)
 Baber の記録している語形は音節末に **r** が表記されている。アルス語則洛方言 [mɛ⁵⁵ə¹⁵⁵] (ZMC #0007) のデータが参考になる。
- B#078 south **llo-tch’o** ɬo³³ tcho⁵⁵ (Nq)
 Baber の記録した音節初頭子音の **Ll-** (原著は大文字) は, [ɬ-] の音を表記しようとしたものか。あるいは ***Lh-** の誤記か。
- △ B#081 fire **mie-p’u** sa-meh me³⁵ (TBL #0018)
 リュズ語乃渠方言では [sa³³ mə⁵⁵] と言い, Hodgson の記録した語形に一致する。[sa⁵⁵] は「柴」の意。Baber の記録している語形も 2 音節だが, 對應しない。
- △ B#084 river **yin-djro-ma** dyáh dzu³³ma⁵³ ‘big river’ (Nq)
 Baber の記録した語形の 1 音節目 **yin-** が不明。

- △ B#085 stone **lo-k'wa** wobi lo³³pu⁵³ (Nq)

Baber の記録した語形は、1 音節目がリュズ語乃渠方言に、2 音節目がアルス語則洛方言の [ə¹⁵⁵khua⁵⁵] (ZMC #0042) に一致する。Hodgson が記録した語形の音節初頭子音の w- は、筆録したノートの筆記体の l- を誤認した可能性がある。

- △ B#086 earth **za-pi** mali, mli sa³³tcha⁵³ (Nq)

Baber の記録している語形は、現代方言のデータに對應しない。Hodgson の記録した語形は、Baber の (B#046) Where (what place) **ha-ma me-li** を参照すると、おそらく 'place' の意味を含む語であろう。このほか、アルス語則洛方言では「泥」を [za³³mi⁵⁵] (ZMC #0032) というのが参考になる。

- B#088 gold ***n²** ni⁵³ (Nq)

アスタリスクは右肩の数字が聲調を示しているという注記である。78 頁には「聲調は北京語に倣って示した」という説明があるので、おそらく上昇調で発音されたのであろう。リュズ語卡拉方言で ni³⁵ (TBL #0051), アルス語則洛方言で ni⁵⁵ (ZMC #0035) といった現代方言のデータとの對應から考えると、Baber の記録している語形は母音が缺けている。

- B#089 silver **mwe** ŋu⁵³ (Nq)

リュズ語卡拉方言で ŋu³⁵ (TBL #0052), アルス語則洛方言で ŋua¹⁵⁵ (ZMC #0036) といった現代方言のデータとの對應から考えると、Baber の記録した語の音節初頭子音は *ng- の誤植の可能性がある。B#119 'Cow' も参照。

(p.75)

- ◎ B#091 copper **nuo²** nuo⁵³ (Nq)

- ? B#095 grass **ndzu²** əɿ³³ze⁵³ (Nq)

右肩に数字の 2 が注記されているので、どちらの語もおそらく上昇調で発音されたのであろう。B#095 'Grass' は、現代語のデータに對應するものがない。

- B#096 rice **tch'e** khe⁵⁵ (Nq)

- ◎ B#097 raw rice **n-tch'e** rice (uncooked) ntʃhe⁵⁵ (ZMC #0390)

Baber の記録した語形では、「米」も「飯」も基本的に同じで、加熱加工がされているか否かを、音節初頭子音の前鼻音の有無で區別していたかのように見える。現代語のデータではいずれも「飯」と「米」は全く異なる語形の語を使っており、「飯」はいずれの方言データも Baber の記録した語形に對應しない。リュズ語乃渠方言のデータを参考にとすると、(B#096) 'Rice' の音節初頭子音の tc- は *k- の誤記である可能性が高い。

- △ B#099 tobacco **pi-tch'a** ji³⁵ (Nq)

現代語のデータではリュズ語カラ方言が [ʒi³⁵] (TBL #0455), アルス語則洛方言では [ji⁵⁵] (ZMC #0217) であり, 後出の B#271 To smoke tobacco. では **yi-tch'a** とあることから, Baber の記録した語形の第 1 音節は, *yi- の誤記であろう。2 音節目の形態素は由來不明。あるいは漢語の‘煙槍’ yānqiāng 「アヘン用のキセル」に由來する語か。後考を俟ちたい。

- △ B#114 tea **dja-tcha** dzæ³⁵ (TBL #0454)

Baber の記録した語形は, 2 音節語で, 1 音節目がリュズ語カラ方言に一致する。2 音節目は不明だが, 中國語の‘茶’に由來する語構成成分であろうか。

- ? B#116 bamboo **he-ka** xi⁵⁵ (ZMC #0183)

Baber の記録した語形は 2 音節語で, 2 音節目の語構成成分は, 對應例がなく不明。リュズ語のデータを對照すると 1 音節目の h- は, リュズ語では m̐i⁵³ (Nq); ɲi⁵³ (TBL #0389) なので, 無聲鼻音の [m̐-] あるいは [ɲ-] を表記した可能性もある。

- △ B#117 buried pine **tchu-si** tchu⁵³pu⁵³ (TBL #0385)

Baber の記録した語形の 2 音節目は, 樹木の意の形態素。現代語のデータを對照すると‘樹木’は sə³³pu⁵³ (Nq); se³³pu⁵³ (TBL #0372); si⁵⁵pu⁵⁵ (ZMC #0178) とある。

- ? B#119 cow **mwe** womi o³³me⁵³ (Nq; female yak)

リュズ語カラ方言で ɲu³³mæ⁵³ ‘female’ (TBL #0255: 黄牛), アルス語則洛方言で ɲua³³ɲi⁵⁵ (ZMC #0111: 黄牛) といった現代方言のデータとの對應から考えると, Baber の記録した語の音節初頭子音は *ng- の誤植の可能性がある。B#089 ‘Silver’ を参照。

- B#120 dog **tch'o** kshaʰ tʂho⁵⁵ (ZMC #0119)

- B#121 goat **tch'i** tsáh tshi⁵⁵ (ZMC #0117)

Baber の記録した語形は興味深い。‘Dog’ **tch'o** と ‘Goat’ **tch'i** の 2 語は, 母音だけの違いであり, アルス語則洛方言の語形の母音がこの並行性に綺麗に對應する。リュズ語では乃渠方言が ‘Dog’ [tʂhi⁵³] と ‘Goat’ [tshe⁵³], カラ方言は ‘Dog’ [tʂhu⁵³] と ‘Goat’ [tshe³⁵] であり, いずれも母音が對應しない。

- ◎ B#122 pig **rgo** ɣu³⁵ (TBL #0284)

Baber の記録した語形の音節初頭子音 rg- については ‘a guttural r with a grasseyement’ という解説がある。[ɣ-] を表記したものであろう。

- ◎ B#123 fowl **rga**¹ ɣua³⁵ (TBL #0293)

右肩に数字の 1 が注記されているので, Baber の記録したこの語は高平調で發音されたのであろう。

? B#124 duck **nta-tsq** *** (Nq)

Baber の記録した語形はおそらく中国語の‘鴨子’ yāzi [~*ŋa'tsi] を表記したものであろう。

? B#126 yak **rga¹** bu³³khə⁵³ (male) (Nq)

Baber の記録した語形は B#123 ‘Fowl’ に同じであり、現代語のデータに一致せず、同系の TB 諸語にも対応する語はない。何らかの誤記が含まれるであろう。もし r- が b- の誤植だとすれば、乃渠方言に近い語形に表記した可能性もある。

△ B#128 rat **gu** go³³je⁵³ (Nq)

Baber の記録した語形は 1 音節であるが、リュズ語乃渠方言は [go³³je⁵³] , アルス語則洛方言は [gu⁵⁵pha⁵⁵] (ZMC #0134) であるから、記録に遺漏のある可能性もある。

△ B#138 musk deer **lie** la⁵³ (Nq)

Baber の記録した語形と現代語のデータとでは、母音が一致しない。

○ B#139 wolf **ndzɿ²** ndzɿ⁵⁵ (ZMC #0130)

Baber の記録した語形はアルス語則洛方言に一致する。B#141 ‘Leopard’ に ‘Same as Wolf’ という注記があり、アルス語則洛方言も両者に区別がない。リュズ語乃渠方言では ‘Wolf’ は [də³³mba⁵⁵] で、‘Leopard’ [dzɿw⁵³] とは別の語である。

△ B#142 bear **rge** ŋue³³mo⁵³ (Nq)

Baber の記録は 1 音節で *[ɤe] のような語形と考えられる。現代語のデータはいずれも 2 音節語だが、リュズ語乃渠方言の 1 音節目が対応すると思われる。あるいは **ng-** の誤記の可能性もある。

(p.76)

? B#145 elder brother **a-dja** a³³jə⁵³ (Nq)

現代語のデータには一致する語形が見られない。

○ B#146 younger brother **n-a** ŋi³³na⁵³ (Nq)

現代語のデータはいずれも 2 音節語で、乃渠方言と大同小異である。Baber の記録した語形が 1 音節だとすれば、現代語の第 2 音節の形態素に対応すると考えられる。子音と母音のハイフンはあるいは 2 音節語であることを示そうとしたもののか。

△ B#152 father's elder brother

a-ba-k'wa æ³³bæ⁵³ ku³³ku³¹ (TBL #0230)

現代語のデータには Baber の記録する 3 音節語に一致する語形が見られない。しかしリュズ語カラ方言では æ³³bæ⁵³ ku³³ku³¹ (TBL #0230) ; アルス語則洛方言では a⁵⁵khua⁵⁵ (ZMC #0321) であり、両者の中間的形態のようである。

△ B#153 father's younger brother

bei-ka a⁵⁵bɛ⁵⁵ŋa³³ (ZMC #0323)

現代語のデータには Baber の記録する 3 音節語に一致する語形は見られない。Baber の記録する語の第 1 音節に一致するとみられる形態素を含むのは、アルス語則洛方言であるが、果たして対応する語か否かは不明。

? B#158 grandson **lɤ-tchɥ** lo³³tho⁵³ (Nq)

Baber の表記は *[lə tɕə ~ lə tɕə] を記録したものと考えられる。リュズ語カラ方言では [luo³³thuo⁵³] (TBL #0224), アルス語則洛方言は [lɛ⁵⁵phu⁵⁵] (ZMC #0345) である。

? B#159 granddaughter

nza-lɤ-tchɥ lo³³tho⁵⁵ zu³³jɥ⁵³ (Nq)

Baber の記録した語は B#158 'Grandson' の前に nza- (女性を指す形態素か) のついた形である。現代語のデータには一致する語形は見られない。リュズ語乃渠方言では 'Grandson' の後に [-zu³³jɥ⁵³] という女性を指す形態素がついた形である。

△ B#160 nephew, **ndjih-yi** zɿ⁵³ndzu⁵³ (TBL #0234)

現代語のデータには Baber の記録に一致する語形は見られないが、リュズ語カラ方言の第 2 音節が Baber の記録する語形の第 1 音節に対応すると考えられる。

○ B#162 hair **tchi-wo** múí (Tsi of head) tɕe³¹ (TBL #0075: hair)

Baber の記録では 2 音節であるが、現代語のデータはいずれも 1 音節語で、リュズ語乃渠方言の 1 音節目が対応すると思われる。第 2 音節は由来不明。

○ B#164 nose **shɯm-bu-ka** sɿ⁵⁵nɸu⁵⁵ (ZMC #0240)

Baber の記録する語形は 3 音節語であるが、前 2 音節にはアルス語則洛方言の語形が一致する。第 3 音節の形態素は由来不明。

△ B#166 ears **ni-p'e-tcho** nápi na⁵³pi⁵³ (TBL #0081)

Baber の記録する語形は 3 音節語であるが、前 2 音節にはリュズ語カラ方言および乃渠方言の語形 [na³³pu⁵⁵] (Nq) が対応する。第 3 音節の形態素は由来不明。B#170 'Tongue' の第 3 音節と同じ形態素のようである。

? B#167 throat **tao-ka** $nə^{33}kə^{153}$ (Nq)

現代語のデータには Baber の記録に一致する語形は見られない。後考を俟つ。

△ B#169 teeth **fu-ma** (incisors) $ʃl^{55}ma^{55}$ (ZMC #0244)

fu-k'wa (molars) fu^{35} (TBL #0137)

Baber の記録する語形はいずれも 2 音節語であるが、前 1 音節にはリュズ語カラ方言 (1 音節語) が一致する。アルス語則洛方言は 2 音節語で、Baber の記録する語形のうちの 'incisors' の第 2 音節が対応するようである。

△ B#170 tongue **shih-pu-tcho** $ʃi^{33}pa^{53}$ (Nq)

Baber の記録する語形は 3 音節語であるが、前 2 音節にはリュズ語乃渠方言が対応する。第 3 音節の形態素は由来不明。B#166 'Ears' の第 3 音節と同じ形態素のようである。

△ B#171 chin **mo-ho-ge** $me^{33}hi^{53}$ (Nq)

Baber の記録する語形は 3 音節語であるが、前 2 音節にはリュズ語乃渠方言とカラ方言が対応する。第 3 音節の形態素 **-ge** は、日本語の「〜だ」に相当する (證據性に基づく断定を示す) 文末助詞を記録した可能性がある。B#048 の解説を参照。

△ B#172 arm **lu-tsa** $le^{33}phu^{53}$ (Nq)

Baber の記録する語形の前 1 音節には、リュズ語乃渠方言とカラ方言が対応するが、第 2 音節は一致しない。

△ B#173 hand **lu-pa-ka** **lap-chéh** $le^{33}pi^{53}$ (TBL #0107)

Baber の記録する語形は 3 音節語であるが、前 2 音節にはリュズ語カラ方言かアルス語則洛方言 [$le^{33}phe^{55}$] (ZMC #0251) が対応するようである。第 3 音節の形態素 **-ka** は由来不明。

△ B#174 finger **lu-shih-ka** $le^{33}se^{55}$ (Nq)

Baber の記録する語形は 3 音節語であるが、前 2 音節にはリュズ語乃渠方言、カラ方言が対応する。第 3 音節の形態素 **-ka** は由来不明。

○ B#175 finger-nail **lu-dzu** $le^{33}dzl^{55}$ (ZMC #0256)

現代語のデータは、リュズ語乃渠方言 [$le^{33}tsa^{53}$] (Nq), カラ方言 [$le^{33}tsa^{53}$] (TBL #0113) で、第 2 音節が無聲音で母音がやや廣いけれども、いずれも対応する範囲内にある。

? B#177 forefinger **lu-tch'e** ***

各指の名称については、現代語のデータがなく、対応の検証ができない。乃渠方言の發話協力者は、各指の名称は知らないとのことであった。

? B#181 body **kwo-pa** $ku^{133}mæ^{53} / zu^{33}pu^{53}$ (Nq)

現代語のデータではアルス語則洛方言 [ga⁵⁵ma⁵⁵] (ZMC #0231) が Baber の記録に近いが、一致する語形は見られない。近隣の言語では木雅語 (Mu-nya) で [kho⁵⁵pa⁵⁵] ; 彝語 (Nosu) では [ko²¹po⁵⁵] という。

? B#182 breast **ro-k'u** $dze^{33}nu^{53}$ (Nq)

現代語のデータには Baber の記録に一致する語形は見られないが、《呂蘇譯語》(220) に‘勒庫’と音譯されている語に一致するのが注目される。

? B#186 leg **bu-bu** $çu^{33}tche^{53}$ (Nq)

現代語のデータには Baber の記録に一致する語形は見られないが、リュズ語卡拉方言で‘calf’ [ku⁵³nbu⁵³] (TBL #0102) とあるのが注目される。音節初頭子音の **b-** は、***k-** の誤記である可能性がある。

○ B#187 foot **erh-p'u** *lipehhéh* $ə^{155}phe^{55}$ (ZMC #0264)

現代語のデータではアルス語則洛方言が Baber の記録に近い。リュズ語は [li³³phu⁵³] (Nq) ; [li³³phia⁵³] (TBL #0103) でいずれも第1音節が異なるが、民族の自稱である [əi⁵⁵su⁵⁵] 〈爾蘇〉と [lu⁵⁵su⁵⁵] 〈呂蘇〉に並行する對應關係となっていることが注目される。

● B#188 sole **erh-pu-tchuo** $li^{33}tche^{53}$ (Nq)

Baber の記録する語形は3音節語であるが、前2音節は B#187 ‘Foot’ に對應する。第3音節の形態素 **-tchuo** は、リュズ語乃渠方言の第2音節が對應するのであろう。

? B#189 toe **erh-shih-wo** $li^{33}se^{53}$ (Nq)

? B#190 toe-nail **erh-dzɿ** $li^{33}sa^{53}$ (Nq)

? B#191 heel **erh-gu-bu** $li^{33}tshu^{53}$ (Nq)

いずれも TBL/ ZMC に現代語のデータがなく、檢證不能。第1音節は「足」を意味する形態素である。また語構成においては B#190 ‘Toe-nail’ **erh-dzɿ** は B#175 ‘Finger-nail’ **lɿ-dzɿ** との間に平行性がみられる。

△ B#192 skin **rjo-shɿ-ndjro-pi** *grah* $ndzo^{55}pi^{55}$ (ZMC #0266)

Baber の記録する語形は4音節語であるが、後2音節はアルス語則洛方言の語形に對應する。第1音節と第2音節の形態素 **rjo-shɿ** は、由來不明。後考を俟ちたい。

(p.77)

△ B#194 plough **du-ge** du⁵³ (Nq)

Baber の記録する語形は 2 音節語であるが、現代語のデータはいずれも 1 音節語。第 2 音節にあたる **-ge** は、日本語の「～だ」に相当する（證據性に基づく断定を示す）文末助詞を記録した可能性がある。B#048 および B#171 の解説を参照。

○ B#195 hoe **dzɯ-pu-tchuo** dze⁵⁵psɿ⁵⁵ (ZMC #0412)

Baber の記録する語形は 3 音節語で、前の 2 音節はアルス語則洛方言の語形に對應する。いっぽう第 3 音節の **-tchuo** は、リュズ語乃渠方言の [wa³³tʂhu⁵³] (Nq) あるいはカラ方言の [wa⁵⁵tʂhu³¹] (TBL #0617) の第 2 音節に對應するとしたら、Baber の記録した語形はリュズ語とアルス語の中間形態のようである。

◎ B#196 axe **wo-tsa** bu³³tsha⁵³ (Nq)

現代語のデータでは、アルス語則洛方言で [vu⁵⁵tshua⁵⁵] (ZMC #0408) の第 1 音節が、リュズ語カラ方言の [bu³³tsha⁵³] (TBL #0605) の第 2 音節がそれぞれ Baber の記録する語形に對應し、あたかも兩者の中間形態のようである。

◎ B#197 saw **sa-di** sa⁵⁵de⁵³ (TBL #0608)

現代語のデータでは、リュズ語乃渠方言が 1 音節語で [di³⁵] (Nq) であり、Baber の記録した語形の第 2 音節に一致する。アルス語則洛方言では [sua³³da⁵⁵] (ZMC #0419) で、同系語のようではあるが、母音が異なる。

△ B#198 bow **si-le-ka** má 'arrow' mɛ¹⁵⁵ (Nq)
rili 'bow' si⁵⁵li⁵⁵ (ZMC #0427)

Baber の記録する語形は 3 音節語で、前の 2 音節はアルス語則洛方言の語形に對應する。第 3 音節の形態素 **-ka** は由來不明。Baber の記録した語形にいわば余計な音節の **-ka** がついている例が少なくない。おそらくこの **-ka** は單語の一部ではなく、發話協力者が「**si-le** だろ？」と答えた「～だろ？」に相當する助詞まで記録したものではないかと考えられる。同様の記載例は、清代の乾隆年間に編纂された西南中國の言語調査記録の『西番譯語』にも見える。

? B#204 drum **kun-djie** ndzã³³tho⁵³ (Nq)

現代語のデータではいずれも一致するものがないけれども、リュズ語乃渠方言の第 1 音節およびカラ方言の [dzaŋ³⁵] (TBL #0659)、アルス語則洛方言では [ndza⁵⁵] (ZMC #0505) のいずれも Baber の記録した語形の第 2 音節に對應するようであるが、第 1 音節の **kun-** は由來不明。

- △ B#205 arrow **me-ka** má ‘arrow’ ma¹⁵⁵ (ZMC #0428)
 rili ‘bow’ me¹³³ʂi⁵³ (Nq)

Baber の記録する語形は 2 音節語で、第 1 音節はアルス語則洛方言の語形（1 音節語）およびリュズ語乃渠方言およびカラ方言の [me¹³³ʂi⁵³] (TBL #0637) の第 1 音節に對應する。第 3 音節の形態素 **-ka** は由來不明。B#198 ‘Bow’ の解説を参照。

- △ B#206 flute **shih-he** ɬa⁵³ (Nq)

現代語のデータはいずれも [ɬa⁵³ ~ ɬa⁵⁵] の 1 音節語であり、Baber の記録した語形の第 2 音節の **-he** はこの音を表記したものと考えられる。第 1 音節の **shih-** は由來不明。

- △ B#207 boat **lo-ge** gú gu³⁵ (TBL #0602)

アルス語則洛方言では [gu⁵⁵] (ZMC #0481) で、いずれも Baber の記録した語形の第 2 音節に對應するものと考えられる。第 1 音節の **lo-** は由來不明。

- △ B#208 rope **be-ka** ba⁵⁵ (Nq)

リュズ語乃渠方言およびカラ方言の [ba¹³⁵] (TBL #0619) はいずれも Baber の記録した語形の第 1 音節に對應する。第 2 音節の形態素 **-ka** は由來不明。B#198 ‘Bow’ の解説を参照。ただし《呂蘇譯語》(291) では‘白呷’と音譯されており、Baber の記録どおりの 2 音節語であった可能性もある。

- B#209 paper **sho** ʂou³³ (ZMC #0490)

Baber の記録する語形は 1 音節で、アルス語則洛方言の語形に近いけれども二重母音である。リュズ語乃渠方言では [ʂi³³u⁵³] (Nq) であり、《呂蘇譯語》(387) では‘説務’と音譯されているところから見て、もとはチベット語からの借用語が 2 音節から 1 音節に縮約したものと考えられる。*[ʂo] < [ʂou ~ ʂeu] < *[ʂowu ~ ʂe wu] < Tib. *shog bu*.

- B#210 book **jun-te** dzẽ³³ndi⁵³ (Nq)

Baber の記録する語形は音節初頭子音を摩擦音？の j- で表記し、第二音節を無聲音の t- で記録しているけれども、リュズ語乃渠方言の語形がほぼ一致する。

- △ B#212 oil **jih-yi** i'chirá, i'tira ji³³tʂa⁵³ (TBL #0446)

Baber の記録する語形は 2 音節語で、第 2 音節の **-yi** はおそらくリュズ語カラ方言の [ji³³tʂa⁵³] ‘植物油’の第 1 音節に對應する。第 1 音節の **jih-** は、[zu³⁵] (TBL #0445) ‘動物油’に相當する形態素であろうか。後考を俟ちたい。

- B#214 clothes **ga-ma** nga³³me⁵⁵ (ZMC #0376)

現代語のデータではアルス語則洛方言の語形に近い。第 1 音節の始まりの子音が鼻冠音であり、第 2 音節の母音がやや狭い。リュズ語乃渠方言では [ge³³mu⁵³] であり、第 2 音節の母音が異なるが、いずれも一致の範囲内であろう。

- ◎ B#217 hat **mbo**² nbo³⁵ (TBL #0475)

右肩に数字の2が注記されているので、おそらく上昇調で発音されたのであろう。

- ◎ B#218 shoes **zu** zɿ⁵³ (TBL #0479)

現代語のデータではいずれも円唇母音ではない。対応から考えると Baber の表記する母音の **u** の下には点が必要である。

- ? B#222 green **la-mi** chúgindo ne³³tɕɿ⁵⁵tɕɿ³³ (Nq: = blue)

現代語のデータはいずれも Baber の記録した語形に對應しない。

- △ B#223 blue **da-ba** ba⁵⁵ (ZMC #0839)

Baber の記録する語形は2音節語で、アルス語則洛方言の [ba⁵⁵] が第2音節の **-ba** に對應する。第1音節の **da-** は、リュズ語で色彩の名稱につく前接辞に相當する形態素であらう。

- B#225 good **ya-lie,** deundah ja³³li⁵⁵ (ZMC #0860)
or **yan-dɿ**

Baber は2種類の語形を記録するが、前者はアルス語則洛方言の語形に一致する。後者の語形に一致する現代語のデータはないが、《呂蘇譯語》(087; 468) に‘牙登’と音譯されている語に對應する。

- B#226 bad **ma-lie,** mánda me³³li⁵³ (Nq)
or **man-dɿ**

Baber は2種類の語形を記録するが、前者には現代語の各方言の語形がいずれも一致する。後者の語形に對應する現代語のデータはないが、B#225 ‘Good’ との平行性から、後者はその否定形と考えられる。

- △ B#228 low **ya-nie** ni⁵⁵ni⁵⁵ (ZMC #0803)

- B#229 long **ya-she** sháshá ja³³ɕe⁵⁵ (ZMC #0809)

- △ B#230 short **ya-djo** dridra dʒo³³dʒo⁵⁵ (ZMC #0810)

Baber が記録した形容詞は、第1音節が **ya-** に始まる語形が多い。現代リュズ語方言の形容詞の基本形は、語幹を反復した重ね型の2音節語であり、黄 (2009: 229) によれば、リュズ語卡拉方言では、形容詞の語幹に前接辞 [ja³³-] がついた2音節語は、比較級である。リュズ語乃渠方言では、比較級を示す前接辞は [ɿo³³-] で、音形が異なる。アルス語則洛方言については、ZMC にも孫 (1982) の文法概要にも比較構文および比較級の語形に関する記述はないが、ZMC にも ‘long’ のほか、‘many’ [ja³³mi⁵⁵] (ZMC #0819) のように、[ja³³-] に始まる語形の形容詞が散見する。

- △ B#231 thick **ya-du** dy³³dy⁵³ (Nq)

Baber の記録した形容詞は、第 1 音節が **ya-** に始まる語形であり、第 2 音節の語幹とリュズ語乃渠方言の重ね型（基本形）の語幹とが対応する。なおアルス語則洛方言では [ja³³bu⁵⁵] (ZMC #0813) で、語幹が対応しない。

- △ B#232 thin **ya-bu** kári bi³³bi⁵³ (Nq)

Baber の記録した形容詞は、第 1 音節が **ya-** に始まる語形で、第 2 音節の語幹とリュズ語乃渠方言の重ね型（基本形）の語幹の初頭子音が対応するが、母音が異なる。なおアルス語則洛方言では [bzɿ³³bzɿ⁵⁵] (ZMC #0813) でやはり語幹が対応するようだが、Baber の記録した語形に近い [ja³³bu⁵⁵] (ZMC #0813) が ‘thick’ という対立概念の語であることが注目される。B#231 ‘thick’ の解説を参照。

- ◎ B#233 near **mbwe-sha** rini me³³se⁵³ (Nq)

リュズ語カラ方言では [ə¹³³ni⁵³] (TBL #0975)、アルス語則洛方言では [ni⁵⁵] (ZMC #0818) であることから判断すると、‘near’ の意の形容詞語幹は、いずれも [ni⁵⁵] である。Baber の記録した語形は、リュズ語乃渠方言との対応から考えると、‘not far’ に相当するものと考えられる。

- △ B#234 far **ya-rgo-she** rassá se³³se⁵⁵ (Nq)

Baber の記録する語形は 3 音節語である。リュズ語カラ方言では [ə¹³³sa³⁵] (TBL #0974)、アルス語則洛方言では [se⁵⁵] (ZMC #0817) で、いずれも語根が Baber の記録する語形の第 3 音節に対応する。第 1 音節は比較級を示す形態素と考えられるが、第 2 音節は不明。リュズ語カラ方言の [ə¹³³] は ‘道’ の意であるという。

- ? B#237 old **k’wa-k’wa** the³³mo⁵³ (Nq)

Baber の記録する語形は現代語のデータに一致しない。リュズ語カラ方言では [tho³³mo⁵³] (TBL #1058)、アルス語則洛方言では [mo⁵⁵mo⁵⁵] (ZMC #0857) で、リュズ語は《呂蘇譯語》(181) の ‘通末’ という音譯語に対応する。Baber の記録する **k’wa** は、おそらく ‘big’ の意であろう。B#239 ‘big’ の解説を参照。

- ? B#239 big **ya-k’wa** kah kah ‘great’ ku³³ku⁵⁵ (Nq)

アルス語則洛方言の [ni⁵⁵ni⁵⁵] (ZMC #0800) は、データの誤り。‘little/few’ に [ni⁵⁵ni⁵⁵] (ZMC #0820) とあり、同じ語形が記録されていて、そちらが正しい。注目されるのは孫 (1982: 256) には ‘大的逃走了, 小的在家裡。’ という例文があり、そこには形容詞の ‘大’ [ja³³k’ua⁵⁵] が含まれていて、これが Baber の記録する語形に一致する。リュズ語はカラ方言も [ku⁵³ku⁵³] (TBL #0964) で、Baber の記録する語の語幹には一致しない。

? B#240 little **yie** tameh **ɲi³³ɲi⁵³** (Nq)

リュズ語はカラ方言も [ɲu⁵³ɲi⁵³] (TBL #0988), アルス語則洛方言は [ɲi⁵⁵ɲi⁵⁵] (ZMC #0820) であり, いずれも語幹は Baber の記録する語の語幹には一致しないが, [ɲi] と [ji] であれば対応の範囲内である。なお Hodgson の記録する tameh は, アルス語則洛方言の ‘small’ [ma¹⁵⁵ma¹⁵⁵] (ZMC #0820) に対応する。

? B#241 strong **sho-mo-ya-djo** **ki³³ki⁵³** (Nq)

リュズ語乃渠方言は Baber の記録した語形に対応せず, TBL も ZMC にも現代語のデータは収録されていないので, 不明ではあるが, Baber の記録する語は4音節で後の2音節は B#230 ‘short’ **ya-djo** に一致する。**sho-mo** は, おそらくリュズ語カラ方言の ‘力氣’ [ʂi⁵³mu⁵³] (TBL #0675), および孫 (1982: 258) の例文中に見える ‘力氣’ [ʂo³³mo³³] に一致すると考えられる。そうすると直譯では「力が短い(弱い?)」となり, ‘strong’ に合わない。インタビュー時に何らかの誤解があったと思われる。

? B#242 weak **da-ma-shia-tɔ** **mɛ³³ki⁵³** (Nq)

リュズ語乃渠方言は Baber の記録した語形に対応せず, TBL も ZMC にも現代語のデータは収録されていないので, 不明。Baber の記録する語は4音節で, 第2音節の **ma** が否定辭だとすると, **da-shia** という語が否定されている可能性がある。リュズ語カラ方言で似た音形の語を探すと ‘打中’ [de³³sæ⁵³] (TBL #1232) とあり, Baber の記録するフレーズは「命中しなかった」のように聞こえるとのこと。リュズ語乃渠方言では文末助詞 [də] ~ [dɛ] がつくと, 自動詞の完了あるいは状態變化を示す。

○ B#243 handsome **yan-tch’uo** phyún phú **ja³³ntɕho⁵⁵** (ZMC #0847)

? B#244 ugly **ma-sha-nga** mám phyu **mɛ³³ntɕhu⁵³** (Nq)

リュズ語乃渠方言は Baber の記録した語形には対応せず, ‘handsome = beautiful’ [tɕhũ³³ntɕhu⁵³] (Nq) の否定形である。カラ方言でも同様に [mæ³³nphiu⁵³] (TBL #1061) という語形は Hodgson の記録とも対応が明確である。Baber の記録した語形も否定形であり, 第3音節にはアルス語則洛方言 [bu³³rɛ³³ɲa³³ɲa⁵⁵] (ZMC #0848) の第3第4音節の音形が対応する可能性も否定できないが, それ以外の部分は異なるため, Baber の第2音節は, 由來不明。後考を俟ちたい。

(p.78)

- B#245 clever **yan-tch'e-tu** je³³ntʂhe⁵⁵ (ZMC #0904)

Baber の記録した語形には、アルス語則洛方言が対応するが、リュズ語乃渠方言も [tʂhã³³ntʂha⁵⁵] (Nq), およびカラ方言 [tʂha⁵³ntʂha⁵³] (TBL #1099) で、いずれも語幹が対応する。Baber の記録した語形の第3音節については、B#242 ‘weak’ の解説を参照。

- ? B#248 rich **ya-bo** de³³mo⁵³ (Nq)

- ? B#249 poor **ma-bo** nẽ³³ntʂu⁵³wa³³ (Nq)

Baber の記録した語形は、‘rich’ が比較級で、‘poor’ はその否定形であり、語幹 **bo** が共通するが、現代語のデータはいずれも対応しない。

- ◎ B#250 dead **t'o-shwa** thu⁵³ʂu⁵³ (TBL #1089)

Baber の記録した語形は、方向接辭 **t'o-** < [thẽ-] ‘離心方: away from speaker’ のついた動詞である。

- ? B#253 Tibetans **ndo-a** phu⁵³ (Nq)

リュズ語乃渠方言は、チベット文語の *bod* に由来する借用語と考えられる。Baber の記録した語形は由来不明。後考を俟ちたい。

- △ B#254 Chinese **ndzi** ndza⁵³ (Nq)

Baber の記録した語形にはリュズ語乃渠方言とアルス語則洛方言 [ndza⁵⁵] (ZMC #0315) が対応するが、いずれも母音が一致しない。

- △ B#257 come **la-mu** lemo a³³lu⁵³ (Nq)

リュズ語カラ方言では [læ³¹ (future) / læ³⁵ (past)] (TBL #1099) のような聲調交代があるとの記述がある。アルス語則洛方言では [la⁵⁵] (ZMC #0737) で、現代語のデータはいずれも語幹が Baber の記録した語形の第1音節に対応する。第2音節の **-mu** については、現代語のデータには対応する形態素が見られず不明であるが、Hodgson も lemo と記録し、《呂蘇譯語》((567) では‘納木’と音譯しているところから見て、la mu の2音節語が‘come’を意味する語の基本的な形だと認識されていたことは間違いない。

- ◎ B#258 go **yi** yú ji³⁵ (future) (TBL #1579)

現代リュズ語のカラ方言では [ji³⁵ (future) / dua³⁵ (past)] (TBL #1579) のような文法的な分布があることを指摘しており、Baber の記録した語形はそのうちの未来形に一致する。なお乃渠方言の [ju⁵³] (Nq) は、Hodgson の記録した語形の Yú に一致する。

- B#259 eat (food) **ngu-dzu** gnajeu dzɿ⁵³ (Nq)

Baber の記録した語形は2音節語であるが、現代リュズ語の卡拉方言でも [dzɿ⁵³] (TBL #1198), アルス語則洛方言でも [dzɿ³³] (ZMC #0533) と記述されており、いずれも Baber の第2音節に一致し、こちらが語幹である。第1音節の **ngu-** は、現代リュズ語の方向接辭の [ŋe-] に對應する。この前接辭は、動作動詞について‘離心方: from the speaker’の方向性を示すが、證據性を示す助動詞との組み合わせのもとでは、派生用法として動作の完了を示す場合がある。Hodgson の語形も、おそらくこの形を記録したものでろう。

- B#260 eat (tobacco) **ngu-tche** ji³³tɕhu⁵³ (Nq)

現代リュズ語の乃渠方言で [ji³³] はタバコのこと。[tɕhu⁵³] は‘(液体を) 飲む’という動詞に同じ。卡拉方言では [(ji³⁵) tɕhi⁵³] (TBL #1203) で、動詞の母音は Baber の記録した語形に近い。第1音節の **ngu-** については、B#259 ‘eat’ の解説を参照。

- B#261 drink **ngun-tche** gnachhóh tɕhi⁵³ (TBL #1370)

現代リュズ語の乃渠方言では [tɕhu⁵³] (Nq) で、Hodgson の記録した語形に近い。第1音節の **ngu-** については、B#259 ‘eat’ の解説を参照。

- △ B#262 sleep **k'o-me** khaiyah khw³³ju⁵⁵ (Nq)

Baber の記録した語形の第1音節の **k'o-** は、現代リュズ語の方向接辭の [khe-] に對應する。この前接辭は、動作動詞について‘向心方: toward the speaker’の方向性を示すが、組合せとなる動詞の種類によっては、具体的な動作の方向ではなく、習慣的に固定的な組合せとなって2音節語のように使われる場合がある。現代リュズ語の乃渠方言は [khw³³ju⁵⁵] (Nq), 卡拉方言では [khe³³ju⁵³] (TBL #1646) で、Hodgson の語形もおそらくこれらに對應する形を記録したものであろう。第2音節の語幹には、アルス語則洛方言の [ma¹⁵⁵] (ZMC #0582) が近いが、現代語のデータを参照してみると、TBL では #1646 睡 ‘sleep’ に對してさらに #1647 睡着 ‘fall asleep’ を項目立てしており、後者は卡拉方言では [khe³³mu⁵³] となっている。Baber の記録した語形と ZMC は、こちらに對應するものであろう。

5. 例文の分析

ここでは、Baber の語彙リストの最後に記録されている B#265 から B#276 まで 12 の例文とフレーズについて、可能な範囲での文法分析を行いたい。Baber の記録は太字で示し、下に逐語訳を付した。*/ / で囲った行は、Barbar の記録から推定される音韻表記であり、下に文法を分析したグロスを示す。参考として、それぞれの例文に對應する現代リュズ語乃渠方言での自然な表現の一例を挙げて對照しておく。

△ B#265 This man is good.

t'u-ssu-bu **yan-du**
これ - 人 - 個 (比) - 良い

*/thə sə = bu ja-ndə./
指代 名 = 量 前接 - 形

e³³tu⁵⁵ tsho⁵⁵ li³³li⁵³ (Nq)
この [代] 人 [名] 良い [形]

注目されるのは、「人」を指す語として **ssu** */sə/ が使われていることである。現代リュズ語乃渠方言で「人」を指す語は **tsho⁵⁵** で對應しない。Baber の記録では「人」を指す語と考えられる #052 'man' にはデータが缺けていて不明だが、#252 'Sifan(themselves)' には **lo-ssu** とあり、族稱にもこの **ssu** */sə/ が含まれている。近隣地域の同系民族の族稱には「人」を示す形態素として */su/ が含まれる例が少なくない。Ersu 爾蘇、Doshu 多續、Lizu 栗蘇、Lisu 魯蘇（後者 2 例は Luzu の地域的變異）；他にも隣接する彝族の族稱に Nosu 諾蘇があり、怒族の一部には Nusu 怒蘇という族稱もある。ZMC に収録するアルス語（甘洛縣玉田區則洛郷）では、/su⁵⁵/ を一般に「人」を指す語としても使うらしい（ZMC#0289）が、孫宏開（1982: 252）によると、/su⁵⁵/ は「別人」「人家」つまり「他人」を意味する語である。黃布凡（2009: 219）の記述によれば、呂蘇語の木里方言では */su/ は「人」を意味する語ではないが、人稱代詞（複數）に附く「自身」という語の語構成成分となる形態素として使われる：the³³ doɿ³⁵ su³³ɲu⁵³ '彼ら自身'。乃渠方言では「自身」という語は /si³³/ であり、族稱に含まれる形態素 /su³³/ とは母音が異なる：thu³³ duɿ⁵³ si³³ '彼ら自身'。

Baber の記録した形容詞 **yan-du** */ja-ndə/ 'good' は、形容詞語幹に比較級の前接辭 **ya-** */ja-/ のついた形式である。#230 'short' の解説を参照。

△ B#266 This man is better than that.

t'u-ssu-bu **p'ai-bu** **tch'u** **yan-du**
 これ - 人 - 個 あれ - 個 = より (比) - 良い

*/**thə sə = bu** **phai = bu** = **təhu** **ja-ndə./**
 指代 名 = 量 指代 = 量 = 格助 : 比 前接 - 形

e³³tu⁵⁵ **tsho³³** **thu³³** = **tsha⁵⁵** **ɬo³³-li⁵³.** (Nq)
 この [代] 人 [名] あれ [代] = より [助] (比) - 良い [形]

指示代名詞のついた「この人」にあたる表現は, **t'u-ssu-bu** [指代 - 名 - 量] ‘この - 人 - 個’ のように, [指示代詞] → [名詞] のあとにさらに [類別詞] (= 量詞) がついている。指示代詞のつく名詞句の末尾に [類別詞] (= 量詞) がつくこの構造は, 語彙項目の #040 this horse **mo t'u-bu** および #041 that horse **mo p'ai-t'u-bu** にも見られるが, 指示代詞と名詞との語順が異なる。#040 および #041 の解説を参照。乃渠方言では, ‘この馬 (を/に)’ にあたる名詞句の構造は [**e³³thə⁵³**] ‘これ’ [**mbə³³qhə⁵⁵**] ‘馬’ (**thə³³**) [名詞化助詞 (文脈により省略可)] であり, 対比や既知の文脈などでは, 中心語の名詞を省略して [**e³³thə⁵⁵ thə³³**] ‘こいつ’ のように表現できることを参照して考えると, Baber の記録した方言では, この名詞化助詞の機能を類別詞 (= 量詞) が担っていたものと考えられる。

比較構文は, S || N=COMP | PFX-Adj つまり {主語} || [対象] より | [形容詞] という語順であり, チベット語をはじめとする近隣の TB 諸語と共通である。しかしながら, Comparative Marker の助詞 **tch'u** の語形は, 乃渠方言が = **tsha³³** でやや似てはいるものの, カラ方言では = **pə⁵³**, 多續語では = **pho⁵⁴** で異なる。

乃渠方言では形容詞の基本形は, **ku³³ ku⁵⁵** ‘大きい’ のように, 語幹を重ねた 2 音節語である。比較形は **ɬo³³-ku⁵⁵** ‘より大きい’ のように語幹に前接辭の **ɬo³³-** が付く。最上形は **ne³³tci⁵⁵ ku³³ku⁵⁵** ‘もっとも大きい’ のように語幹を重ねた 2 音節の基本形の前に副詞 **ne³³tci⁵⁵** を附ける。同様に **je³³ je⁵⁵** ‘小さい’ は, **ɬo³³-je⁵⁵** [比較形]; **ne³³tci⁵⁵ je³³je⁵⁵** [最上形] のようになる。黄布凡 (2009: 229-230) によれば, リュズ語カラ方言でも, 形容詞の基本形は重ね型であり, 比較級は語幹に前接辭 [**jæ³³-**] がつく形で, 多数の例が挙げられている。Baber の記録した方言では, 形容詞は語幹の前に前接辭 **ya-** がつく形が多い。この前接辭はリュズ語カラ方言の比較級の前接辭 [**jæ³³-**] に對應するものと考えられるが, 必ずしも比較級の語形を記録したとは断言できない。Baber の記録した方言では, 前接辭 **ya-** がつく形が [比較の意を内包した] 形容詞の基本形であった可能性があるからである。

△ B#267 These two men are very bad

t'u-ssu-nu-bu ya man-du
これ - 人 -2- 個 (比) 否定 - 良い

*/thə sə nə =bu ja- ma- ndə./
指代 名 2 =量 前接 - 否 - 形

e³³tu⁵⁵ tsho³³ ne³³ =pu⁵⁵ me³³- li⁵⁵ =mə³³se⁵⁵. (Nq)
この [代] 人 [名] 2 [数] =たり [量] 否定 - 良い [形] =である [助動]

「悪い」に当たる表現には **ya-du** ‘よい’ の否定形 **ya man-du** が使われている。特徴的なのは、否定辭が前接辭と語幹の間に挿入されていることで、乃渠方言では **me³³- li⁵⁵** ‘良くない’ のように、否定辭は形容詞語幹を直接否定し、前接辭は附かない。

? B#268 That man is bad

e³³tu⁵⁵ tsho⁵³ me³³- li⁵⁵. (Nq)
この [代] 人 [名] 否定 - 良い [形]

△ B#269 This horse is faster than that.

t'u-mo p'ai-mo tch'u yan-tch'e
これ - 馬 あれ - 馬 = より (比較) - 速い

*/thə mo phai mo =tchu ja- ntche./
指代 名 指代 名 =格助：比 前接 - 形

e³³tu⁵⁵ mbe³³qha⁵³ ni³³ge⁵⁵ thu³³ =tsha⁵⁵
この [代] 馬 [名] あれ [代] =より [助]

jē³³-ntche⁵³ =mə³³se³³. (Nq)
(比) - 速い [形] =である [助動]

この例文では「あの馬」「この馬」の對比には、**t'ɥ-mo** ‘この馬’ **p'ai-mo** ‘あの馬’ という簡潔な表現が使われている。語彙項目の #040 this horse **mo t'ɥ-bu** および #041 that horse **mo p'ai-t'ɥ-bu** と比較されたい。Baber の記録した **yan-tch'e** ‘速い’ は、乃渠方言の比較級の語形 **jẽ³³-ntche⁵³** によく一致する。

? B#270 To drink tea.

dze³³	tɕhu⁵³	(Nq)
茶 [名]	飲む [動]	

Baber の記録に項目はあるが、データが飲けている。

? B#271 To smoke tobacco.

yi-tch'a	ngɥ-tche
タバコ	(方向) - 吸う

*/ji tɕha	ŋə- tɕe/
名	前接 - 動

ji³³	tɕhu⁵³	(Nq)
タバコ [名]	飲む [動]	

Baber の記録では「タバコ」を **yi-tch'a** とする（#099 tobacco では **pi-tch'a** と誤記）。1 音節目の **yi-** は、漢語の‘煙’の借用語と思われるが、2 音節目は不明。周辺の TB 諸語のデータには同様の語形が見られない。あるいは漢語の‘煙槍’ **yānqiāng**「アヘン用のキセル」に由来する語かとも考えられる。動詞の **ngɥ-tche** は、#260 eat (as tobacco) にも別途収録されている。現代語のデータは少ないが、乃渠方言でもカラ方言（TBL）でも‘(to) smoke’は日本語と同様に‘飲む’という動詞に一致する。いずれも動詞の不定形（基本形）では方向接辭が付かないが、完了した動作であることを示す場合に方向接辭が附加される場合がある（ただし[特定の] 方向接辭に完了を示す機能があるという意味ではない）。詳細は、林 / 尹 / 王（2014）および Ikeda（2023）を参照。

△ B#272 I want to sleep.

a k'o-me

私 (方向) - 眠る

***/a kho-me/**

名 前接 - 動

e⁵⁵ khe³³-jo⁵⁵ de³³-pə⁵⁵ (to³³). (Nq)

私 [代] (方向) - 眠る [動] (方向) - たい [動] (よ [助])

英語の項目は 'I want to sleep.' であるが, Baber の記録はおそらく「私は眠った」(I fell asleep.) と答えたものであろう。TBL のカラ方言では, #1646 睡 'sleep' [khe³³ju⁵³] に對し #1647 睡着 'fall asleep' [khe³³mu⁵³] とある。#262 Sleep **k'o-me** の解説を参照。

△ B#273 I will come to-morrow.

a so-niu la

私 明日 来る

***/a so-nu la/**

名 時間 動

so³³ru⁵⁵ (mo³³lo⁵⁵) le³³. (Nq)

明日 [時間] (また [副]) 来る [動]

リュズ語では, 時間詞は原則として主語の後、述語の前に置かれる。現代リュズ語では「来る」に相當する動詞には方向接辭は附かないが, Baber の記録でも同様である。ただし語彙の #257 Come の項目には **la-mu** という 2 音節語が収録されている。#257 Come の解説を参照。

△ B#274 He beat me yesterday.

t'u	ya-niu	a-wa	na-ka	
彼	昨日	私 - に	(方向) - 殴る	
*/thə	ja-nu	a = wa	na- ka./	
指代	名	指代 = 與格	前接 - 動詞	
je³³nu⁵⁵	thə⁵³	ɛ:⁵³	de³³- ke⁵⁵	dzɿ³³. (Nq)
昨日 [時間]	彼 [代]	私に [代]	(方向) - 殴る [動]	ある [助動]

Baber の記録では動詞「殴る」**na-ka** の方向接辭は‘下へ’で、現代リュズ語の乃渠方言では、方向接辭は **de³³-** ‘上へ’を取り、方向が異なる。この文では、‘yesterday’ という時間詞の指定があるので、動詞述語には過去または完了のアスペクトが表現されると考えるのは自然である。とすれば、Baber の記録では方向接辭の **na-**、乃渠方言では **de³³-** が動作の發生と結びついて動詞に附加されている可能性がある。黄布凡 (2009: 225) によると、卡拉方言では、動詞が固有の方向接辭との結合タイプではなく、[不定形が] 語幹のみのタイプの場合には、[すでに發生した事態を描寫する際には] 方向接辭がつく。この場合には方向接辭は機能を変えて動作の發生〔已行體〕を示している。特定の方向接辭との結合タイプの場合には、動詞の後に動作が發生したことを示す助動詞を加える、という指摘がある。

いまひとつ注目されるのは、「殴る」の對象が與格の助詞でマークされていることである。乃渠方言では動作の對象である 1 人稱代詞に **ɛ:⁵³** [**< a⁵⁵=je³³**] という與格の助詞との合成形が使われている。Baber の記録では **-wa** が對應する與格の助詞であり、代詞との合音は起こしていない。黄布凡 (2009: 231) には、「殴る」の對象をマークする與格の助詞として Baber の記録に一致する **wæ⁵³** が使われている例文が擧がっている (引用にあたり逐語譯を日本語化するとともに一部表記を改めた部分がある)。

the⁵³	æ⁵³	= wæ⁵³	de³³- kæ⁵³.
彼 [代] 能格	私	= に [與格]	(已) - 殴る [動]

彼が私に殴りかかった。

黄布凡 (2009: 231)

△ B#275 Don't beat me.

a-wa na-t'a-ka
私 - に (方向) - 禁止 - 殴る

***/a = wa na- tha- ka./**
指代 = 與格 前接 - 禁止 - 動

ε:³⁵ de³³-the⁵⁵-ke³³. (Nq)
私 : 與格 (方向) - 禁止 - 殴る

#275 は, #274 の例文に構造と内容が對應する禁止文である。禁止を表す **t'a** は, 他の否定辭と同じように (#267 参照), 方向接辭の後, 動詞語幹の前に挿入されており, その語形も文法的振舞も現代語の乃渠方言と對應している。

△ B#276 Don't kill him.

t'ü-wa ko-t'a-tchuo
彼 - に (方向) - 禁止 - 殺す

***/thə = wa ko- tha- tço./**
人代 = 與格 前接 - 禁止 - 動

the:⁵⁵ ne³³-the⁵⁵-suw³³. (Nq)
彼 [代] 與格 (方向) - 禁止 - 殺す

Baber の記録と現代乃渠方言では動詞「殺す」が一致しない。乃渠方言では家畜などを食用などに「屠る」ことを **tshɿ⁵³** という。Baber の記録した動詞は, こちらに對應するものと考えられる。詳細は #264 Kill の解説を参照。

6. おわりに

以上をまとめると, 全 276 項目にわたる記録のなかで, 現代語との對應の判定が難しい B#265 ~ B#276 の短文を除外し, さらに記録不備で比較對照するデータが缺けている × 印の 34 項目を除くと, 語彙の記録として有効なデータは 230 語になる。そのうち Baber の記録と現代リュズ語との對應が確實と判斷される ◎ が 84 例 (加えて ◎ に準ずる ● が 15 例) で計 43 %, ZMC に收録されたアルス語則洛方言に對應する語形の ○ が 44 例 (加えて ○ に準ずる ● が 7 例) で 22 %, Baber の記録した語形には問題があるものの, 現代語に對應する語形が見出せる △ が 46 例で 20 %, 現代語との對應が不明な ? が 36 例で 15 % である。本稿の検

證により Baber (1882) で報告された語彙リストは、基本的にはリュズ語にかなり近い方言であるものの、身体名稱を中心にアルス語のデータに一致する語彙も散見され、リュズ語寄りではあるが、兩者の中間的な特徴を有する方言であることが明らかとなった。Baber のデータは、四川省の漢源一帯に曾て話されていたリュズ語方言の貴重な歴史的記録として再評価できるだろう。

この記録には、現代リュズ語方言ではすでに使われておらず、一致する語が見当たらないが、やや離れたアルス語に對應する語形があることを示している例 [#164 nose **shum-b-ka**; ki³³me³³ (Nq); ki³³mu⁵³ (TBL#0080); sɿ⁵⁵nbu⁵⁵ (ZMC #0240)] や、数は少ないが方言差を示すと考えられる語形 [#122 pig **rgo**; we⁵³ (Nq); ɣu³⁵/pha³¹ (TBL#0284); vɛ⁵⁵ (ZMC#0115)] も見られて興味深い。こうしてみると、本研究では？を附さざるを得なかった不明の語についても、他の方言に對應する語形が存在する可能性があるので、今後リュズ語方言の調査データが充實していけば、明らかになる部分も出て来るに違いない。現代リュズ語方言の記述データの集積と、さらに精密な再検証が行なわれることに期待したい。

参考文献

[言語データ]

TBL: 黄布凡 (編)

1992 《藏緬語族語言詞匯》[*A Tibeto-Burman Lexicon*.] 北京: 中央民族學院出版社。

ZMC: 編寫組 (編)

1991 《藏緬語語音和詞匯》*Zang-Mian yu Yuyin he Cihui*. 北京: 中國社會科學出版社。

譯語: 故宮博物院藏《川番譯語》(第五冊)

2018 故宮博物院藏乾隆年編《華夷譯語》第三冊 北京: 故宮出版社。

[English]

Baber, E. Colborne

1882 *Travels and Researches in Western China*. Royal Geographical Society Supplementary Papers. Vol. I Part 1. London.

Chirkova, Katia

2008 Essential characteristics of Lizu, a Qiangic language of Western Sichuan. Paper presented at the Workshop on Tibeto-Burman Languages of Sichuan, November 21–24, 2008. Institute of Linguistics, Academia Sinica.

2014 The Duoxu Language and the Ersu-Lizu-Duoxu Relationship. *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* 37.1.

2017 Lizu (Ersu). In Graham Thurgood & Randy J. LaPolla (eds.). *The Sino-Tibetan Languages* [2nd]. Routledge.

Hodgson, Brian Houghton

1853 Sifan and Hórsók Vocabularies. *Journal of the Asiatic Society*. 1853. No. II. pp. 121–151.

Ikeda Takumi (池田 巧)

2006 Some Historical Records on the Lyuzu Language in Southwest China. [呂蘇語: 其歷史記錄三種] Paper presented at 39th International Conference on Sino-Tibetan Languages and Linguistics held at University of Washington, Seattle, U.S.A. September 15–17, 2006.

- 2023 Some Grammatical Features of Luzu. In Nohara Masaki and Ikeda Takumi (eds.) *Grammatical Phenomena of Sino-Tibetan Languages 6: Typology and Historical Change*. Institute for Research in Humanities, Kyoto University.
- Sun, Jackson T.-S. (孫天心)
1992 Review of *Zangmianyu Yuyin He Cihui* “Tibeto-Burman Phonology and Lexicon”. *Linguistics of the Tibeto-Burman Area*. 15.2/Fall 1992. pp. 73–87.
- Yu, Dominic
2009 *Lizu and Proto-Tibeto-Burman*. (MS) Ph.D. dissertation, U.C. Berkeley.

[中文]

池田 巧 (Ikeda Takumi)

- 2017 呂蘇語九龍縣乃渠話概要. 張 曦, 黃成龍 [主編] 《地域社會深描 藏羌彝走廊研究新視角》北京: 社會科學文獻出版社. 33–55 頁.
- 黃 布凡、仁增旺姆
1991 呂蘇語. 《藏緬語十五種》北京: 北京燕山出版社. 132–152 頁.
- 黃 布凡
2009 呂蘇語. 《川西藏區的語言》北京: 中國藏學出版社. 205–237 頁.
- 黃 布凡、尹 蔚彬
2012 多續語概況. 《漢藏語學報》第 6 期. 商務印書館. 58–87 頁.
- 康定民族師專編寫組
1994 《甘孜藏族自治州民族志》北京: 當代中國出版社.
- 林 幼菁、尹 蔚彬、王 志
2014 呂蘇語的助動詞. 《民族語文》2014.2. 48–54 頁.
- 劉 輝強
1983 爾蘇語概要. 四川民族研究所編印《民族研究論文集》第一輯; 李紹明, 劉俊波 [編] 《爾蘇藏族研究》北京: 民族出版社, 2007 年, 462–500 頁.
- 孫 宏開
1982 爾蘇話簡介. 《語言研究》1982.2. 華中工學院出版社. 241–264 頁.
1983 六江流域的民族語言及其系屬分類—兼述嘉陵江上游, 雅魯藏布江流域的民族語言. 《民族學報》1983.3. 雲南民族出版社. 99–273 頁.
2007 爾蘇語. 孫 宏開、胡 增益、黃 行 [主編] 《中國的語言》北京: 商務印書館. 950–968 頁.
2016 《藏緬語族羌語支研究》北京: 中國社會科學出版社.
- 王 靜如
1933 論四川羌語及弭藥語與西夏語. 《西夏研究》第二輯. 北平: 中央研究院歷史語言研究所. 275–288 頁.
- 袁 曉文
2010 多續藏族: 藏彝走廊中的歷史記憶與族群認同. 袁 曉文 [主編] 《藏彝走廊: 文化多樣性, 族際互動與發展》上. 北京: 民族出版社, 249–270 頁.

[日本語]

池田 巧 (Ikeda Takumi)

- 2000 西曆 1900 年に記録されたナムイ語の語彙—H. R. Davies 著 *YÜN-NAN* 所載の西南中國の民族語彙研究 1—『東方學報』京都第 72 冊. 770–755 頁.
- 2007 《西番譯語》に記録されたリュズ語. 福盛貴弘・遠藤光暁 [編] 『華夷訳語論文集』語学教育フォーラム 13, 大東文化大学, 2007 年. 95–106 頁.
- 2010 西曆 1853 年に記録されたリュズ語の語彙. 『東方學報』京都第 85 冊. 672–653 頁.
- 2023 西番譯語 (川五) 『呂蘇譯語』校本. (手稿本)
- 西田龍雄、孫宏開
1990 『白馬譯語の研究』京都: 松香堂.